

健康福祉部

福祉総務課

生活福祉課

障がい者支援課

高齢者支援課

健康課

1 民生委員・児童委員

(1) 構成人員

地 区 名	人 員 数
秋川第一地区	2 1
秋川第二地区	2 5
五日市地区	2 4
合 計	7 0

(2) 民生委員・児童委員活動状況

内 訳			件 数
相 談 ・ 支 援	内 容 別	在宅福祉	6 9
		介護保険	6 2
		健康・保健医療	8 5
		子育て・母子保健	1 6 4
		子どもの地域生活	1 7 1
		教育・学校生活	1 6 6
		生活費	1 6
		年金・保険	3
		仕事	1
		家族関係	4 1
		住居	2 2
		生活環境	4 0
		日常的な支援	3 2 7
		その他	1 9 0
		合 計	1 , 3 5 7
		分 野 別	高齢者に関すること
	障がい者に関すること		1 3
	子どもに関すること		5 5 6
	その他		1 8 9
	合 計		1 , 3 5 7
そ の 他 の 活 動		調査・実態把握	2 0 4
		行事・事業・会議への参加・協力	1 , 7 7 7
		地域福祉活動・自主活動	1 , 1 8 8
		民児協運営・研修	2 , 4 2 3
		証明事務	1 0 5
		要保護児童発見の通告・仲介	0
訪 問 活 動		訪問・連絡活動	4 , 8 4 5
		その他	4 , 1 9 0
連 絡 調 整 回 数		委員相互	4 , 9 6 4
		その他の関係機関	3 , 1 5 0

※ 相談・支援件数は、1人の相談者から複数の相談を受けた場合、内容別に記載している。

2 社会を明るくする運動

法務省が主唱する「社会を明るくする運動」は、毎年7月を強調月間とし、罪を犯した人や非行に陥った少年たちの更生や犯罪の防止について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動である。

市では、保護司が中心となり、市内小・中・高等学校、更生保護女性会等の協力により、市内4駅で広報活動を実施した。

駅頭広報活動（令和5年7月5日実施）

実施場所	東秋留駅	秋川駅	武蔵増戸駅	武蔵五日市駅	合 計
参加人員（人）	26	36	27	27	116

3 菅生交流会館の利用状況・使用料

開館日数	施設区分	利用件数	使用料			
			徴収分		減免分	
			件数	金 額（円）	件数	金 額（円）
365	ホール	66	3	9,000	63	119,500
	会議室	38	0	0	38	77,500
	和 室	9	0	0	9	28,400
	合 計	113	3	9,000	110	225,400

4 福祉サービス連携推進会議

あきる野市地域保健福祉計画に基づく福祉サービスの連携及び推進を図るため設置されたあきる野市福祉サービス連携推進会議において、令和5年度は、重層的支援体制整備事業の構築の方向性及び令和7年度から5年間の計画の策定方針について検討を行った。また、緊急時の対応マニュアルの改定を行った。

推進会議メンバー

健康福祉部長（議長）、子ども家庭部長（副議長）、生活福祉課長、障がい者支援課長、高齢者支援課長、健康課長、子ども政策課長、子ども家庭支援センター所長、保育課長及び福祉総務課長

5 秋川ふれあいセンターの指定管理者による管理

秋川ふれあいセンターについては、社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会を指定管理者として指定し、管理運営を委託している。

（1）指定管理者 社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会

（2）指定の期間 平成31年4月1日から令和6年3月31日まで

（3）施設利用状況

開館日数	施設区分	利用件数	利用人数	使用料	
				徴収分（円）	減免分（円）
334	第1会議室	292	1,708	81,500	548,500
	第2会議室	252	1,463	53,000	525,000
	第3会議室	252	1,438	39,500	543,500
	寿の間	213	3,538	205,700	579,600
	ふれあいホール	261	13,459	658,400	2,915,830
	備品	21		36,000	0
	合 計	1,291	21,606	1,074,100	5,112,430

6 災害見舞金支給事務

内 訳	件 数	金 額（円）
居宅が全壊、全焼又は流失	4	1 2 0 , 0 0 0
居宅が半壊、半焼又は床上浸水	1	1 0 , 0 0 0
死 亡	0	0
負 傷	0	0
合 計	5	1 3 0 , 0 0 0

7 戦没者追悼式（あきる野市遺族会と共催）

開催日 令和5年11月25日

場 所 五日市地域交流センター 3階 まほろばホール

参列者 61人

8 福祉サービス総合支援事業及び成年後見活用あんしん生活創造事業

福祉サービスの利用者等の相談、苦情対応、支援等を実施することにより、福祉サービスの利用者等が安心して適切な福祉サービスを選択し、利用できるよう支援を行った。

（1）利用者サポート（原則として月～金に相談員を設置し、相談及び対応した。）

相談対象者数 159人 延べ対応件数 533件

（2）専門相談の実施

司法書士による専門相談 6回 14件

弁護士による福祉法律相談会 6回 13件

（3）成年後見活用あんしん生活創造事業

成年後見人等のサポート 75件

受任調整会議 6回 16件

（4）成年後見制度の普及啓発活動

成年後見制度講座 4回 参加者131人

（5）地域ネットワークの活用（地域の関係者や関係機関との連携を図った。）

（6）成年後見制度利用促進協議会の開催 2回

福祉総務課 指導検査係

1 社会福祉法人指導監査

あきる野市長が所轄する社会福祉法人（主たる事務所が市の区域内にあり、その行う事業が市の区域を越えない社会福祉法人）に対して、適正な法人運営と社会福祉事業の健全な経営を確保するため、社会福祉法及び関係法令・通知に基づき、指導監査を実施した。

（1）所轄法人の状況

（単位：法人）

社会福祉協議会	1 施設のみを運営する法人	複数の施設を運営する法人	合 計
1	6	5	1 2

（2）指導監査

（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
一般監査	4	0	4
特別監査	0	0	0
合 計	4	0	4

2 障害福祉サービス事業者等指導監査

障害福祉サービス事業者等に対して、適正な事業運営と利用者保護等の視点から、サービスの質の向上や支給の適正化を図るため、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法等に基づき、指導監査を実施した。

（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
実地指導	2 2	0	1 6
監 査	0	0	0
合 計	2 2	0	1 6

3 介護サービス事業者等指導監査

介護サービス事業者等に対して、適正な事業運営と利用者保護等の視点から、サービスの質の向上や支給の適正化を図るため、介護保険法等に基づき、指導監査を実施した。

（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
運営指導	1 5	0	4
監 査	0	0	0
合 計	1 5	0	4

4 特定教育・保育施設等指導検査

特定教育・保育施設等に対して、適正な事業運営と利用者保護等の視点から、サービスの質の向上や支給の適正化を図るため、子ども・子育て支援法等に基づき、指導検査を実施した。

（単位：件）

	件 数	うち都との合同実施	文書指摘あり
一般指導検査	9	2	1
特別指導検査	0	0	0
合 計	9	2	1

1 生活資金貸付（貸付限度額 1 件 80,000 円）

貸付件数	金額（円）
0	0

2 受験生チャレンジ支援貸付事業の窓口運営事業

一定の所得以下の世帯の子どもの学習塾等の受講費用及び高等学校、大学等の受験費用について貸付けを行うことにより、対象世帯の子どもに対する教育機会の確保を支援する東京都の事業で、申請手続支援窓口の運営を社会福祉法人あきる野市社会福祉協議会に委託し実施した。

内 容	内 訳	件 数
学習塾等受講料貸付	中学 3 年	3 2
	高校 3 年	1 7
受 験 料 貸 付	中学 3 年	3 1
	高校 3 年	2 5
合 計		1 0 5

3 生活困窮者自立支援事業

生活保護に至る前の段階で包括的な相談支援を行うことにより、相談者の自立の促進を図ることを目的とする。相談窓口において、就労を始めとする生活上の相談支援を行う自立相談支援事業と、離職者等で就労能力及び就労意欲のある者のうち、住宅を喪失又は喪失するおそれのある者を対象とする住居確保給付金支給事業、家計面から生活再建の検討が必要な者を対象とする家計改善支援事業、生活リズムの崩れ等により、直ちに就労することが難しい者を対象とする就労準備支援事業を実施した。

(1) 月別生活困窮者自立相談状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
初回相談件数	16	12	17	20	13	21	22	24	13	18	14	24	214
継続相談件数	26	29	29	26	28	24	24	26	30	30	29	29	330
合 計	42	41	46	46	41	45	46	50	43	48	43	53	544

(2) 主な相談経路（新規相談）

相談経路	件 数
直接来庁・電話	1 4 4
市役所他部署からの紹介	4 8
ハローワーク	1
社会福祉協議会	7
民生委員・児童委員	0
その他	1 4
合 計	2 1 4

(3) 主な相談内容（新規相談：複数回答）

相談内容	件数	相談内容	件数
病気や健康、障害に関すること	6 2	債務や税金、公共料金等の支払いに関すること	4 8
住まいに関すること	8 6	地域・家族との関係に関すること	2 7
収入、生活費に関すること	1 3 3	子育て・ひきこもり等に関すること	2 4
仕事探し、就職に関すること	6 5	その他	2 2

(4) 住居確保給付金

世帯区分	支給決定世帯数	延べ支給月数	金 額 (円)
単 身	6	21	784,700
複 数	9	38	2,030,600
合 計	15	59	2,815,300

(5) 就労支援

支援対象者区分	就労支援者数	就労決定者数
自立相談支援対象者	21	13
住居確保給付金対象者	20	6
合 計	41	19

(6) 家計改善支援事業

家計改善支援対象者数	支援終了者数	継続相談支援者数
8	2	6

(7) 就労準備支援事業

就労準備支援対象者数	支援終了者数	継続支援者数
9	3	6

4 ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業

利用件数	延べ日数	金 額 (円)
1	8	38,240

5 母子・女性・父子・男性相談

母子相談		女性相談		父子・男性相談	
相談人数	相談延べ件数	相談人数	相談延べ件数	相談人数	相談延べ件数
476	1,133	36	62	25	44

6 入院助産措置費

措置件数	金 額 (円)
3	2,118,119

7 母子生活支援施設援護措置費

措置件数	金 額 (円)
5	9,225,115

8 母子家庭等自立支援給付費

給付の種類	件 数	金 額 (円)
自立支援教育訓練給付金	3	806,220
高等職業訓練促進給付金	10	11,199,500
高等職業訓練修了支援金	5	250,000
合 計	18	12,255,720

9 母子・父子福祉資金

(1) 東京都母子福祉資金貸付状況

資 金 名	件 数	金 額 (円)
修 学 資 金	14	6,201,400

技能習得資金	2	1, 1 1 1, 0 0 0
就学支度資金	1	1 6 0, 0 0 0
生活資金	0	0
転宅資金	1	2 6 0, 0 0 0
合 計	1 8	7, 7 3 2, 4 0 0

(2) 東京都父子福祉資金貸付状況

資 金 名	件 数	金 額 (円)
—	0	0
合 計	0	0

(3) 東京都母子福祉資金償還状況

資 金 名	元金収入		利子収入		合 計	
	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)	件 数	金額 (円)
修 学 資 金	284	3, 711, 688	0	0	284	3, 711, 688
就学支度資金	99	620, 000	0	0	99	620, 000
転 宅 資 金	8	24, 000	0	0	8	24, 000
生 活 資 金	98	671, 550	0	0	98	671, 550
技能習得資金	26	361, 800	0	0	26	361, 800
修 業 資 金	23	365, 674	0	0	23	365, 674
事業開始資金	0	0	0	0	0	0
合 計	538	5, 754, 712	0	0	538	5, 754, 712

10 女性福祉資金

(1) 東京都女性福祉資金貸付状況 実績なし

(2) 東京都女性福祉資金償還状況

資 金 名	元金収入		利子収入		合 計	
	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)	件数	金額 (円)
—	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

11 生活保護法（保護費支払状況）

区 分	支出額 (円)	構成比率 (%)
生 活 扶 助	4 7 7, 8 1 5, 3 2 9	2 8. 8 1
住 宅 扶 助	3 2 8, 9 7 9, 1 8 4	1 9. 8 3
教 育 扶 助	6, 8 3 0, 7 0 2	0. 4 1
介 護 扶 助	5 6, 7 2 9, 4 7 4	3. 4 2
医 療 扶 助	7 5 6, 4 1 8, 0 4 2	4 5. 6 1
出 産 扶 助	2 7 2, 5 3 2	0. 0 2
生 業 扶 助	3, 6 1 9, 8 7 0	0. 2 2
葬 祭 扶 助	4, 5 8 3, 3 5 4	0. 2 8
就労自立給付金	5 5 1, 2 8 9	0. 0 3
進学準備給付金	0	0. 0 0
保護施設事務費	2 0, 2 6 9, 9 4 4	1. 2 2
委託事務費	2, 5 4 5, 2 3 0	0. 1 5
合 計	1, 6 5 8, 6 1 4, 9 5 0	1 0 0. 0 0

※ 医療扶助（令和5年3月から令和6年2月診療分）の診療報酬明細書（レセプト）関連
 算定額 7 8 5, 0 7 1, 8 6 1 円 （1 8, 0 3 2 件）
 確定額 7 4 7, 5 2 5, 1 4 9 円

過誤調整額 37,546,712円

(過誤調整額内訳)

内 訳	過誤調整額 (円)	再審査請求件数	査定件数
資格点検による過誤調整	30,710,442	628	610
内容点検による過誤調整	1,213,700	508	79
その他 (医療機関取下げ等)	5,622,570	—	16

12 法外援護

生活保護法による被保護世帯に属する学童及び生徒に対して、夏季健全育成費等の費用を支給し、当該世帯の学童及び生徒の健全育成並びに世帯の自立助長を図った。また、被保護者及び被保護世帯に対して、自立支援に要する経費の一部を支給することにより被保護者等の自立促進を図った。

(1) 健全育成事業

ア 夏季健全育成費

区 分	人 員	金 額 (円)
小 学 生	38	125,400
中 学 生	23	75,900
合 計	61	201,300

イ 学童服及び運動衣購入金

区 分	人 員	金 額 (円)
学童服	小学生	29
	中学生	14
	小 計	43
運動衣	小学生	37
	中学生	21
	小 計	58
合 計	101	728,000

ウ 自立援助金

区 分	人 員	金 額 (円)
中学校卒業生	0	0

エ 修学旅行支度金

区 分	人 員	金 額 (円)
小 学 生	5	21,500
中 学 生	7	59,500
合 計	12	81,000

(2) 自立促進事業

内 容	人 員	金 額 (円)
高齢者等生活環境改善費 (居宅清掃費用)	1	16,500
住宅契約関係費 (鍵交換費等)	12	203,400
学習環境整備支援費 (中学3年生)	1	200,000
学習環境整備支援費 (小学1年生～中学2年生)	3	200,000
シルバー人材センター年会費	2	4,000
精神科カウンセリング受診料	1	12,000
合 計	20	635,900

13 エネルギー・食料品価格等高騰支援給付金給付事業

国の交付金を活用し、エネルギーや食料品等の価格高騰の影響を受ける低所得世帯（令和５年度住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯等）に対する給付を行った。

（１）事業費

種別	給付額	受付期間	対象数	給付数	支出額（円）
非課税等世帯向け 先行給付	1世帯 3万円	令和５年７月５日 ～１０月３１日	8,386 世帯	8,286 世帯	248,580,000
非課税等世帯向け 追加給付	1世帯 7万円	令和６年１月１２日 ～４月３０日	8,404 世帯	8,344 世帯	584,080,000
住民税均等割のみ 課税世帯向け給付	1世帯 10万円	令和６年３月５日 ～４月３０日	1,284 世帯	1,061 世帯	106,100,000
低所得世帯向け こども加算	1人 5万円	令和６年３月５日 ～４月３０日	989 人	989 人	49,450,000
合 計					988,210,000

（２）委託料

件 名	金額（円）	委託業者
コールセンター等業務委託	6,484,102	（株）JTB
システム開発等委託	8,991,262	（株）ジーシーシー東京西支社

生活福祉課 保護係

1 生活保護法事務事業

被保護世帯数は、令和５年度末現在７７５世帯で、令和４年度末の７５５世帯と比較して、２０世帯（２．６５％）増加した。また、世帯人員は、令和５年度末現在１，００７人で、令和４年度末の９７６人と比較して、３１人（３．１８％）増加した。

（１）被保護者の世帯・人員の状況

世 帯 類 型	令和 4 年度		令和 5 年度		対前年度比 （％）
	世帯数	構 成 比 （％）	世帯数	構 成 比 （％）	
高 齢 者 世 帯	3 6 3	4 8 . 0 8	3 7 3	4 8 . 1 3	2 . 7 5
母 子 世 帯	4 8	6 . 3 6	5 1	6 . 5 8	6 . 2 5
障 害 者 世 帯	1 2 5	1 6 . 5 6	1 3 4	1 7 . 2 9	7 . 2
傷 病 者 世 帯	1 1 5	1 5 . 2 3	1 0 5	1 3 . 5 5	△ 8 . 7
そ の 他 の 世 帯	1 0 2	1 3 . 5 1	1 1 0	1 4 . 1 9	7 . 8 4
保護停止中世帯	2		2		
保護停止中人員	2		2		
世 帯 数 合 計	7 5 5		7 7 5		2 . 6 5
人 員 合 計	9 7 6		1 , 0 0 7		3 . 1 8
保 護 率 （％）	1 2 . 2 ‰		1 2 . 6 ‰		

※ 保護率：‰（パーミル）は、千分率であり、１，０００人当たりの人員を示す。

（２）月別生活保護受給状況（保護停止中を除く、現に保護を受けたもの）

月別 区分	４	５	６	７	８	９	１０	１１	１２	１	２	３
世帯数	748	753	758	757	761	763	762	765	767	769	774	773
世帯人員	969	979	991	987	987	987	992	1,004	1,007	1,003	1,012	1,005

（３）生活保護受給内訳（年度末累計）

区 分	令和４年度		令和５年度	
	世帯数	人員	世帯数	人員
生活扶助	７，７４６	１０，１５１	８，０７７	１０，６６９
住宅扶助	６，９０３	８，７９６	７，３０１	９，３３６
教育扶助	４３４	６４２	４６６	７６４
介護扶助	１，６８５	１，７５０	１，８３１	１，８９１
医療扶助	７，５４６	９，１３６	７，８３０	９，５０８
出産扶助	０	０	１	１
生業扶助	１９０	１９８	２４９	２６８
葬祭扶助	１９	１９	２７	２７
保護施設事務費	９５	９５	８０	８０
合 計	２４，６１８	３０，７８７	２５，８６２	３２，５４４

（４）被保護世帯の労働力類型（年度末累計）

種 別	高齢者 世帯	母子 世帯	傷病・障 害者世帯	その他 の世帯	合 計	医療単給世 帯（再掲）
世帯主が働いている世帯	１７４	２３２	４９３	３８７	１，２８６	０
世帯主は働いていないが世 帯員が働いている世帯	３６	２７	１２１	１０２	２８６	０
働いている者がいない世帯	４，１９９	３７８	２，２２０	７８１	７，５７８	１４５
合 計	４，４０９	６３７	２，８３４	１，２７０	９，１５０	１４５

(5) 医療扶助受給人員（病類別、年度末累計）

種 別	精 神 病	そ の 他	合 計
人 数	1,464	8,044	9,508

(6) 介護扶助受給人員及びサービス利用件数

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
人 員	153	152	154	154	158	158	156	156	159	162	163	166
利用件数	479	467	472	474	483	492	491	498	505	498	513	519

(7) 医療扶助受給人員（入院・入院外別）

月別 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
入 院	79	72	69	67	64	73	65	65	78	72	75	82
入院外	711	703	716	725	728	703	728	727	721	720	737	728

(8) 医療扶助取扱件数

要否意見書	医 療 券				施 術 治療材料	検 診 命令
	入 院	入院外	調 剤	歯 科		
4, 167	929	11,987	9,415	2,743	76	397

(9) 保護の概要及び取扱件数

相談件数	申請受理件数	保護決定件数 (職権保護含む)	却下件数	取下げ件数	廃止件数
341	150	125	14	7	97

2 就労支援の状況

就労支援員との面接・相談支援	うち生活保護受給者等就労自立促進事業要請	就労件数
60人	21人	17人

※ 生活保護受給者等就労自立促進事業：ハローワークが実施する就労自立促進事業

3 行旅死亡人等取扱状況

葬祭を執行する者がいない又は身元が判明しない死亡人の埋火葬を市が執り行った。

区 分	件 数	費用（円）
身元判明者（葬祭執行者なし）	4	698,776
身元不明者	0	0
合 計	4	698,776

障がい者支援課 障がい者支援係

1 自立支援給付事業

(1) 障害福祉サービス費

区 分	サービス名	延べ件数	延べ日数	金額 (円)
介護給付費	居宅介護	1,300	9,530	62,439,525
	重度訪問介護	87	1,721	61,913,515
	行動援護	148	898	13,913,981
	同行援護	151	839	8,382,188
	療養介護	108	3,264	29,852,450
	生活介護	2,273	43,746	542,253,577
	短期入所	1,090	5,573	56,450,106
	施設入所支援	707	21,456	106,156,350
	介護給付費 (計)	5,864	87,027	881,361,692
訓練等給付費	共同生活援助	1,805	51,346	404,677,259
	宿泊型自立訓練	19	516	2,314,259
	自立生活援助	0	0	0
	自立訓練 (機能訓練)	0	0	0
	自立訓練 (生活訓練)	68	1,136	10,558,712
	就労移行支援	170	2,795	28,091,160
	就労継続支援A	192	3,678	30,225,105
	就労継続支援B	2,585	43,725	325,988,416
	就労定着支援	137	180	4,113,306
	訓練等給付費 (計)	4,976	103,376	805,968,217
相談支援給付費	計画相談支援	1,259		21,345,408
	地域移行支援	1	3	30,199
	地域定着支援	16	0	51,888
	相談支援給付費 (計)	1,276	3	21,427,495
特定障害者特別給付費		2,337	18,244	21,858,868
都加算短期入所費		996	5,486	14,835,221
都加算グループホーム費 (知的・精神)		1,590	49,318	106,702,000
合 計		17,039	263,454	1,852,153,493

(2) 補装具費

種 目		延べ件数	金額 (円)
児 童	装 具	50	5,385,056
	座位保持装置	12	3,481,141
	視覚障害者安全つえ	1	5,161
	眼鏡	1	32,627
	車椅子	6	2,014,496
	電動車椅子	4	2,223,479
	座位保持椅子	1	78,896
	小 計	75	13,220,856
成 人	義 肢	7	1,766,456
	装 具	26	1,403,473
	座位保持装置	4	495,825
	視覚障害者安全つえ	4	21,155
	眼鏡	3	96,672
	補聴器	24	1,181,668
	車椅子	27	3,874,674
	電動車椅子	9	2,063,691
	歩行器	2	41,340
	歩行補助つえ	1	9,222
	重度障害者用意思伝達装置	1	778,485
	小 計	108	11,732,661
合 計		183	24,953,517

(3) 重症心身障害児(者)通所事業費

実人数	金額(円)
16	31,169,300

(4) 療養介護医療費

実人数	入院(人)	通院(人)	調剤(人)	金額(円)
10	10	0	0	7,700,736

(5) 高額障害福祉サービス費

実人数	助成額(円)
37	882,555

(6) グループホーム等家賃助成

実人数	助成額(円)
64	7,904,000

2 障害児施設給付事業

(1) 障害児通所給付費

区 分	サービス名	延べ件数	延べ日数	金額(円)
障害児通所給付費	児童発達支援	903	5,165	64,215,984
	放課後等デイサービス	3,277	27,851	301,699,946
	保育所等訪問支援	54	75	1,471,963
	小 計	4,234	33,091	367,387,893
障害児相談支援給付費	障害児相談支援	510		9,618,989
合 計		4,744	33,091	377,006,882

(2) 高額障害児通所給付費

実人数	助成額(円)
36	574,357

3 地域生活支援事業

(1) 移動支援費

延べ件数	金額(円)
1,589	49,083,721

(2) 日中一時支援費

延べ件数	金額(円)
28	210,244

(3) 日常生活用具給付費

種目	延べ件数	金額(円)
ストマ装具	1,764	17,007,594
紙おむつ	359	4,011,900
その他	44	2,146,305
合 計	2,167	23,165,799

(4) 福祉ホーム運営費助成

実人数	金額(円)
5	1,380,000

(5) 精神障害者社会復帰事業

ア 精神障害者地域活動支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額(円)
精神障害者地域生活支援センター フィレ	あきる野市二宮670番地5 秋川健康会館 2階	18,390,000

イ 地域活動支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額(円)
秋川虹の家	あきる野市油平258番地19	4,820,000

4 自立支援医療費

(1) 更生医療給付費

実人数	入院（人）	通院（人）	調剤（人）	金額（円）
50	15	47	39	83,932,164

(2) 育成医療給付費

実人数	入院（人）	通院（人）	調剤（人）	金額（円）
1	0	1	0	652

5 障がい者就労・生活支援センター運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額（円）
あきる野市障がい者就労・生活支援センター	あきる野市秋川一丁目7番地6 リヴェール麗 2階	22,071,000

6 障害者等相談支援事業運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額（円）
あきる野市障がい者相談支援センター	あきる野市二宮670番地5 秋川健康会館 1階	4,325,000

7 障害者等基幹相談支援センター事業運営委託の状況

施設の名称	施設の所在地	委託金額（円）
あきる野市障がい者基幹相談支援センター	あきる野市二宮670番地5 秋川健康会館 1階	11,611,000

8 障害福祉サービス等事業所燃料等価格高騰対策事業

原油価格や電気・ガス料金等の高騰を受けている障害福祉サービス等事業所を支援するため、給付金を支給した。

(1) 初回支給分

対象法人数	支給金額（円）
35	15,100,000

(2) 追加支給分

対象法人数	支給金額（円）
35	7,550,000

障がい者支援課 障がい者相談係

1 障害者手帳に関する状況

(1) 身体障害者手帳交付等申請（届）の状況

区分	新規交付	更 新	再交付	住所変更	氏名変更	返 還	合 計
件数	1 5 4	3 1	3 1	5 5	2	1 7 0	4 4 3

(2) 身体障害者手帳所持者数（令和6年3月31日現在）

障害区分 \ 等級	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合 計
肢 体 不 自 由	2 4 8	2 2 2	1 9 1	2 9 6	7 4	7 1	1, 1 0 2
聴 覚 言 語 等 障 害	2 7	5 7	4 8	5 9		5 4	2 4 5
視 覚 障 害	5 0	5 1	7	7	2 0	6	1 4 1
内 部 障 害	4 9 5	1 8	8 6	2 2 7			8 2 6
合 計	8 2 0	3 4 8	3 3 2	5 8 9	9 4	1 3 1	2, 3 1 4

(3) 愛の手帳交付等申請（届）の状況

区分	新規交付	更 新	再交付	住所変更	氏名変更	返 還	合 計
件数	2 2	2 9	9	3 7	3	1 4	1 1 4

(4) 愛の手帳所持者数（令和6年3月31日現在）

程度	1 度	2 度	3 度	4 度	合 計
人数	2 3	1 5 3	1 8 4	4 2 3	7 8 3

(5) 精神障害者保健福祉手帳交付等申請（届）の状況

区分	新規交付	更 新	等級変更	再交付	記載事項 変更	合 計
件数	1 3 2	3 7 8	6	8	8 5	6 0 9

(6) 精神障害者保健福祉手帳所持者数（令和6年3月31日現在）

等級	1 級	2 級	3 級	合 計
人数	7 3	4 6 1	3 2 8	8 6 2

2 障害福祉サービス及び障害児通所支援に関すること

(1) 障害福祉サービスの支給決定の状況（令和6年3月31日現在）

受給者証交付者数683人（うち児童65人）

	成人	児童	合 計
身 体 介 護	4 3	9	5 2
家 事 援 助	7 5	1	7 6
通 院 介 助	3 5	3	3 8
通 院 等 乗 降 介 助	1	0	1
重 度 訪 問 介 護	6	0	6
同 行 援 護	1 6	0	1 6
行 動 援 護	1 2	3	1 5
短 期 入 所	1 4 5	6 5	2 1 0
生 活 介 護	1 9 9	0	1 9 9
施 設 入 所 支 援	5 9	0	5 9
グ ル ー プ ホ ー ム	1 7 6	0	1 7 6
就 労 継 続 支 援 A 型	2 2	0	2 2
就 労 継 続 支 援 B 型	2 2 7	0	2 2 7
就 労 移 行 支 援	2 2	0	2 2
就 労 定 着 支 援	1 4	0	1 4

自 立 訓 練	6	0	6
宿 泊 型 自 立 訓 練	0	0	0
自 立 生 活 援 助	0	0	0
療 養 介 護	8	0	8
地 域 移 行 支 援	0	0	0
地 域 定 着 支 援	2	0	2
計 画 相 談 支 援	5 9 5	6 8	6 6 3

※ サービスの重複利用を含む。

(2) 障害児通所支援によるサービスの給付決定の状況（令和6年3月31日現在）

受給者証交付者数 310人

	身体障がい児	知的障がい児	精神障がい児	合 計
児 童 発 達 支 援	7	1 0	7 0	8 7
放課後等デイサービス	3 8	1 0 2	1 1 2	2 5 2
障 害 児 相 談 支 援	4 5	1 1 2	1 7 8	3 3 5
保 育 所 等 訪 問 支 援	0	2	2 1	2 3

※ 障害種別の重複を含む。

3 地域生活支援事業に関すること

(1) 重度心身障害者（児）日常生活用具給付等事業の状況

在宅の重度の心身障がい者（児）に対して、日常生活の便宜を図るため、用具を給付した。

	給付決定人数	給付品数
ス ト マ 装 具	1 7 1	1 8 3
紙 お む つ	3 3	3 3
その他（頭部保護帽等）	2 9	3 8

(2) 手話の普及等に関すること

ア 手話通訳者等派遣事業の状況

聴覚、音声機能又は言語機能の障害により、家庭生活及び社会生活を営む上で支障がある場合に手話通訳者を派遣した。

	利用実人数	利用回数	延べ時間数	金額（円）
要 約 筆 記	0	0	0 時間 0 0 分	0
手話通訳（東京手話通訳等派遣センター）	4	4 9	7 1 時間 1 6 分	3 9 1, 8 0 0

イ 登録手話通訳者に対する研修会

登録手話通訳者の研修の機会として、東京手話通訳等派遣センターの講師を招き、庁内にて研修を行った。

ウ 手話奉仕員養成講座

手話通訳士・東京都認定登録手話通訳者の講師を招き、手話の初級・中級及び初級・中級講座修了者を対象とした上級・応用を学ぶことを通じて手話の普及を図るとともに、手話奉仕員の養成を図った。

期間	実施回数	1 回当たりの時間	受講生数	
令和5年4月 8日から 令和5年10月7日まで	2 3	2 時間	初級・中級	1 3 人
			上級・応用	7 人
令和5年11月4日から 令和6年3月23日まで	1 8	2 時間	初級・中級	2 0 人
			上級・応用	1 5 人

(3) 移動支援事業及びその他の事業の給付決定状況

受給者証交付者数 361人（うち児童53人）

	移動支援事業	日中一時支援事業	合 計
身体障がい者	129	9	138
知的障がい者	262	22	284
精神障がい者	51	1	52
児 童	53	0	53

※ 障害種別及び給付事業の重複を含む。

(4) 自動車運転教習費助成事業の状況

心身障がい者の社会参加を促進するため、自動車運転免許取得経費の一部を助成した。

給付件数	給付金額（円）
1	164,800

(5) 自動車改造費助成事業の状況

重度身体障がい者の社会復帰の促進を図るため、重度身体障がい者が就労等に伴い自動車を取得する際に自動車の改造に要する費用の一部を助成した。

給付件数	給付金額（円）
2	267,800

(6) 市長による成年後見制度審判申立て

本人の判断能力が不十分であり、成年後見制度の利用が必要だが申立人となる親族がいない場合等に、市長による申立てを行う。

申立件数 3件

4 重度身体障害者（児）住宅設備改善費給付事業の状況

在宅の重度の身体障がい者（児）に対して、日常生活の利便を図るための住宅設備改善に要する費用の一部を助成した。

給付件数	給付金額（円）
4	2,533,387

5 精神保健福祉に関する個別援助の状況

	居宅生活支援事業等の利用に関する相談		精神保健福祉相談		合 計	
	実人数	延人数	実人数	延人数	実人数	延人数
来 所	3	7	40	83	43	90
電 話	4	19	106	284	110	303
訪 問	8	10	47	76	55	86
関係機関連絡	12	20	111	223	123	243
合 計	27	56	304	666	331	722

6 医療費助成に関すること

(1) 心身障害者医療費助成の状況

受給者の状況（令和6年3月31日現在）

加入保険種別	受給者数	住民税非課税者（再掲）
国民健康保険	398	368
社会保険	247	147
後期高齢	120	120
合 計	765	635

(2) 障害者医療費助成の状況

ア 自立支援医療費（精神通院）支給認定申請の状況

在宅の精神障がい者に対し適正な医療を普及するため、通院医療を給付した。

(ア) 自立支援医療費（精神通院）支給認定者数 1, 564人

(イ) 自立支援医療費（精神通院）申請件数

区分	新規承認	更新・再開	追加交付	認定内容 変更	他道府県 転入	記載事項 変更	合 計
件数	152	1,480	72	245	14	379	2,342

イ 自立支援医療費（更生医療）支給認定申請の状況

身体障がい者に対して、障害を除去又は軽減し、日常生活能力、職業能力を回復、獲得させるための医療を給付した。

区 分	給付決定人数
肝 臓 機 能 障 害	2
じ ん 臓 機 能 障 害	36
免 疫 機 能 障 害	11
合 計	49

ウ 自立支援医療（育成医療）支給認定申請の状況

身体障がい児や将来障害を残すと認められる疾患がある児童に対して、障害を除去又は軽減し、日常生活能力を回復、獲得させるための医療を給付した。

区 分	給付決定人数
音 声 ・ 言 語 ・ そ し ゃ く 機 能 障 害	1
肢 体 不 自 由	0
心 臓 機 能 障 害	0
小 腸 機 能 障 害	0
そ の 他 の 内 部 障 害	0
合 計	1

エ 小児精神障害者入院医療費助成の状況

区分	新規申請	継続申請	記載事項変更	合 計
件数	0	0	0	0

7 難病医療費等助成、難病患者支援事業

(1) 難病医療費等助成申請の状況

区分	新 規	更 新	変更届	再交付	その他	返 還	合 計
件数	165	861	158	10	6	223	1,423

(2) 対象者数（令和6年3月31日現在）

分 類	病 名	対象者数
神 経 ・ 筋 疾 患	パーキンソン病	98
	その他（19疾病）	101
免 疫 疾 患	全身性エリテマトーデス	44
	その他（15疾病）	86
消 化 器 疾 患	潰瘍性大腸炎	97
	その他（5疾病）	45
視 覚 疾 患	網膜色素変性症 その他（1疾病）	19
血 液 疾 患	特発性血小板減少性紫斑病 その他（3疾病）	11
内 分 泌 疾 患	下垂体前葉機能低下症 その他（5疾病）	24
呼 吸 器 疾 患	特発性間質性肺炎 その他（3疾病）	23

皮膚・結合組織疾患	類天疱瘡 その他（２疾病）	5
骨・関節疾患	後縦靱帯骨化症 その他（４疾病）	5 6
循環器疾患	特発性拡張型心筋症 その他（７疾病）	2 0
腎・泌尿器疾患	一次性ネフローゼ症候群 その他（６疾病）	3 6
代謝疾患	全身性アミロイドーシス その他（２疾病）	3
染色体・遺伝子異常	エーラス・ダンロス症候群	1
東京都単独の対象疾病	母斑症 その他（２疾病）	3
特殊医療	人工透析を必要とする腎不全	1 8 9
	先天性血液凝固因子欠乏症等	5
合 計	9 0 疾病	8 6 6

（３）Ｂ型・Ｃ型ウイルス肝炎治療医療費助成制度申請の状況

対象治療法	実人数
Ｂ・Ｃ型ウイルス肝炎インターフェロン	0
Ｂ型ウイルス肝炎核酸アナログ製剤	4 4
Ｃ型ウイルス肝炎インターフェロンフリー	4
肝 が ん ・ 重 度 肝 硬 変	0
合 計	4 8

（４）難病患者支援事業利用状況

支援内容	延べ人数
難病医療費助成申請時の面談	1 1
難病療養・生活相談	5 5
家庭等訪問相談	0
就 労 相 談	0
合 計	6 6

（５）難病講演会

難病患者とその家族の疾病理解の促進のため、東京都難病相談・支援センター及び東京都多摩難病相談・支援室主催の難病医療相談会及び難病医療講演会の案内を対象疾病に罹患する市民に通知した。

８ あきる野市障がい者基幹相談支援センター

障がい者（児）や家族等からの相談に対応し、当事者の社会復帰や社会参加の促進を図り、地域で安定した生活を営むことができるように支援した。

（１）相談支援を利用している障がい者（児）の人数

月		4	5	6	7	8	9	1 0	1 1	1 2	1	2	3	合計	実人数
身体障がい	者	10	23	15	16	10	18	21	16	17	8	10	9	173	64
	児	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	3	3
重症心身障がい	者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
知的障がい	者	24	22	23	29	30	30	21	24	28	12	28	30	301	92
	児	2	3	0	3	4	5	1	0	1	1	1	0	21	14
精神障がい	者	107	105	112	109	113	98	104	89	102	102	86	111	1,238	332
	児	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3	1

発達障がい	者	15	17	17	15	15	14	16	21	14	15	10	15	184	44
	児	7	13	16	12	10	9	15	12	4	11	13	21	143	85
高次脳機能障がい	者	3	3	2	2	1	3	0	1	1	1	2	0	19	5
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
難病患者	者	0	1	1	1	0	0	2	0	0	0	0	0	5	1
	児	0	0	0	0	6	0	1	0	0	0	0	0	7	4
不明	者	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	3	2
	児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
小計（障がい者）		159	171	170	172	169	163	164	151	165	138	136	165	1,923	540
小計（障がい児）		9	16	16	16	21	15	17	12	6	12	15	22	177	107
合計		168	187	186	188	190	178	181	163	171	150	151	187	2,100	647

(2) 相談支援に関する個別援助の状況

開所日数 293 日

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
来所相談（面接）	50	43	45	50	69	36	37	44	34	57	39	79	583
電話相談	331	402	444	392	367	377	377	356	383	276	315	344	4,364
訪問	6	5	12	2	10	11	1	4	4	4	2	11	72
関係機関連絡調整	123	116	122	139	124	142	134	101	109	70	84	80	1,344
同行	1	18	3	7	7	3	4	11	1	6	7	8	76
ケースカンファレンス	26	11	6	11	18	15	12	4	10	5	2	5	125
文書（電子メール以外）	0	1	1	1	0	0	3	1	0	5	4	7	23
文書（電子メール）	1	5	0	17	6	2	8	19	6	20	4	5	93
合計	538	601	633	619	601	586	576	540	547	443	457	539	6,680

9 精神障害者地域活動支援センター事業

精神障がい者の日常生活の支援、家族も含めた相談支援、地域交流活動等を行うことにより、障がい者の社会復帰、自立と社会参加の促進を図った。

(1) 地域活動支援センターⅠ型（精神障害者地域活動支援センターフィレ）事業活動内容

登録者数 71 人

内 容	実施回数	利用者数
グループ活動	102	743
生産活動	230	2,757
オープンスペース	293	704

(2) 地域活動支援センターⅢ型（秋川虹の家）事業活動内容

登録者数 13 人

内 容	実施回数	利用者数
施設利用	252	352
日中活動支援	238	6
創作的活動支援	27	2
社会との交流促進支援	53	6

10 手当支給の状況

心身障害者福祉手当・特別障害者手当等の支給状況

手当の名称	延べ支給人数	支給額（円）
心身障害者福祉手当	20,151	216,596,500
特別障害者手当	988	27,532,720
障害児福祉手当	359	5,503,030
経過的福祉手当	0	0
合 計	21,498	249,632,250

11 各種助成事業の状況

（１）心身障害者（児）交通費等助成金支給事業の状況

心身障がい者（児）の通院及び生活圏拡大のために利用する電車、バス、タクシー等の運賃及び自家用車のガソリン等の燃料費の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図った。（１人当たり月額 2,400円）

延べ支給人数	支給額（円）
18,423	44,215,200

（２）心身障害者（児）おむつ等給付事業の状況

心身障がい者（児）に対し、おむつ代の一部を助成することにより、経済的負担を軽減し福祉の向上を図った。（１人当たり月額上限5,000円の現物支給）

延べ支給人数	支給額（円）
921	4,144,490

（３）心身障害者（児）水道料金助成事業の状況

心身障がい者（児）がいる世帯に対し、水道料の基本料金を助成し、経済的負担の軽減と生活の安定及び福祉の向上を図った。（年２回支給）

延べ助成世帯数	助成額（円）
109	708,136

12 重度脳性麻痺者介護事業の状況

重度の脳性麻痺者を介護し、生活圏の拡大を図るための援助を行い、重度脳性麻痺者の福祉の増進を図った。

実介護人数	延べ介護日数	介護人手当額（円）
3	381	2,499,360

13 重度心身障害者（児）入浴サービス事業の状況

家庭において入浴することが困難な重度心身障がい者（児）に契約施設において入浴サービスを行うことにより、重度心身障がい者（児）の身体の清潔を保つとともに、家族の介護及び経済的負担の軽減を図った。（利用料4,500円、自己負担額500円）

実施施設	延べ利用人数	事業委託費（円）
あすなろみんなの家	184	828,000
福 楽 園	0	0
西多摩療育支援センター	117	526,500
合 計	301	1,354,500

14 訪問入浴サービス

自宅の浴槽及び施設での入浴が困難な在宅の重度身体障害者（児）及び難病患者に対し、訪問入浴サービスに要する費用を支給することにより、身体の清潔を保つとともに、家族の介護及び経済的負担の軽減を図った。（利用料 11,106 円、自己負担額 1,234 円）

利用者数	利用回数	事業委託料
1	99	1,099,494

15 身体・知的障害者相談員の活動状況

（1）相談

相談内容	件数	相談内容	件数
愛の手帳申請関係	2	施設入所等に関する事	6
養育に関する事	2	就職に関する事	1
生活に関する事	3	就学に関する事	1
家族関係に関する事	2	年金・手当・保険に関する事	3
障害福祉サービスに関する事	4	その他（勉強会の参加等）	2

（2）地域活動

活動内容	件数
諸会合、指導、地域活動等	25

16 あきる野市障がい者就労・生活支援センター

（1）障がい者就労・生活支援センター事業

ハローワーク等関係機関と連携し、求職活動の同行・職場見学や面接の同行・会社や家庭との連携・各種事務手続等の支援を行った。安定した生活を送るため、福祉サービスの利用援助、社会資源の活用や社会生活を高めるための支援等を行った。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
相談	電話	355	282	290	260	291	323	324	323	296	240	276	3,581
	来訪	113	100	116	100	96	84	103	100	87	100	106	1,232
	訪問	40	58	51	40	48	30	35	42	47	28	31	497
合計(件)		508	440	457	400	435	437	462	465	430	368	413	5,310
来訪者数(人)		3	3	3	4	2	3	3	3	3	2	4	36

（2）障がい者職場体験実習事業

企業等への就労を希望する障がい者に対し、あきる野市役所及びあきる野市の施設において、職場体験の実習の機会を提供することにより、障がい者の就労に対する意欲を高め、自立した生活と社会参加の促進を図ることを目的とし実施した（4月、8月、12月は実施なし）。実施月に、おおむね5日間の実習を行った。

実施月	5	6	7	9	10	11	1	2	3	合計
実習人数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	9

17 介護給付費等支給審査の状況

（1）介護給付費等支給審査会開催の状況

審査会委員数	年間開催回数	審査件数
5	12	181

(2) 障害支援区分認定者の状況

(単位：人)

	区分 1	区分 2	区分 3	区分 4	区分 5	区分 6	合 計
身体障がい者	2	4	5	10	10	15	46
知的障がい者	3	21	22	25	13	18	102
精神障がい者	2	22	16	5	1	0	46
難病患者	0	0	1	0	0	0	1
合 計	7	47	44	40	24	33	195

※ 審査件数に対する障害支援区分認定者の障害種別状況（重複有）

18 地域自立支援協議会

(1) 活動内容

障害のあるなしにかかわらず相互に人格と個性を尊重し、安心して暮らすことのできる地域社会の実現のため、地域の課題を整理しながら、基盤の整備・推進を図り、課題の解決に向けた協議の場とし、以下の活動を行った。

ア 福祉サービス利用に係る相談支援事業の中立性及び公平性の確保と事業評価に関すること

イ 困難支援事例への対応の在り方に関する協議及び調整

ウ あきる野市障害者福祉計画の進行管理、評価等と具体化に向けた協議

エ 地域の関係機関によるネットワーク構築等に向けた協議

オ 地域の社会資源の開発・改善に向けた協議

カ 地域の障害者等を支える人材の育成に関すること

(2) 全体会、各部会の活動状況

名 称	開催回数	主な内容
全 体 会	3	・地域自立支援協議会事業報告、年度計画 ・指定相談事業者事業報告、年度計画 ・指定相談支援事業者事業報告 ・障害福祉サービス実績報告 ・各部会の活動報告
く ら す 部 会	3	・地域自立支援協議会年度計画 ・各団体からの状況報告、その他意見交換（地域課題等）
そ う だ ん 部 会	3	・計画相談受入れ状況の確認について ・意見交換（各事業所で対応に苦慮している事例等）
こ ど も 部 会	3	・障がいのある子と家族を支える「連携」の在り方について ・障がい児や家族に対する支援体制の充実について
は た ら く 部 会	3	・就労状況等報告 ・各団体からの状況報告、その他意見交換（地域課題等）

19 障害者虐待防止事業

(1) 障害者虐待防止ネットワーク会議

障がい者虐待の予防や早期発見、虐待を受けた障がい者の保護及び養護者に対する支援を適切に実施するため、「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」第35条の規定に基づき、市内の関係機関、民間団体等との連携協力体制を整備することを目的に、あきる野市障害者虐待防止ネットワーク会議を開催した。

	主な内容
第 1 回	・事業計画について、相談対応状況・虐待ケース報告について
第 2 回	・事業報告について、相談対応状況・虐待ケース報告について

(2) 障害者虐待防止事業

障がい者に対する虐待の防止を図るため、障害福祉サービス事業所への通知にて、虐待防止マニュアルの作成や虐待通報連絡先の周知状況等を調査するとともに、パンフレットやポスターを配布し、障害者虐待防止法の周知と正しい理解の普及を図った。

事業所調査数 9

(3) 障がい者虐待防止センター事業

障害者虐待防止法の規定に基づき、市及びあきる野市障害者虐待防止センターにおいて、障がい者虐待の防止及び養護者に対する支援を実施した。

ア 虐待通報件数 14件

イ 虐待の種類別件数

虐待の種類（通報内容による）	件数
養護者からの虐待	5
福祉従事者等からの虐待	9
使用者からの虐待	0
その他	0
合計	14

ウ 虐待の内容別件数（重複有）

虐待の内容（通報内容による）	件数
身体的虐待	3
性的虐待	2
心理的虐待	9
放棄・放置	0
経済的虐待	1
合計	15

※ イの虐待の種類別件数に対する虐待の内容（重複有）

エ 虐待通報への対応状況

対応内容	件数
コア会議の開催	14
訪問	11
来所相談	5
他機関通報	0
関係機関連絡	7
合計	37

20 障がい者福祉計画策定委員会

「あきる野市障がい者福祉計画」の策定に関する必要な事項について検討を行った。

(1) 委員数 15人

(2) 開催状況

	開催日	主な内容
第1回	令和5年6月23日	・あきる野市障がい者福祉計画及び策定スケジュールについて
第2回	令和5年8月17日	・あきる野市障がい者福祉計画（骨子案）について
第3回	令和5年10月12日	・あきる野市障がい者福祉計画（素案）について
第4回	令和6年2月22日	・あきる野市障がい者福祉計画（案）について

高齢者支援課 高齢者支援係

1 在宅サービスセンターの指定管理者による管理

指定管理者 医療法人財団暁

指定期間 令和5年4月1日～令和10年3月31日

施設名称	指定管理委託料（円）	延べ利用者数（人）	
		高齢者生きがい活動支援通所事業	げんき応援事業
萩野センター	15,198,000	2,994	3,937
開戸センター	14,668,000	3,226	3,981
五日市センター	15,498,000	1,852	4,485
合計	45,364,000	8,072	12,403

2 高齢者福祉電話事業

高齢者の日常生活上の不安感、孤独感の解消や安否確認のために、電話の貸与及び維持費（基本料金等）を助成した。

(1) 貸与件数

月	貸与(世帯)	保管(台)	月	貸与(世帯)	保管(台)	月	貸与(世帯)	保管(台)
4	14	2	8	14	2	12	14	2
5	14	2	9	15	1	1	14	2
6	14	2	10	15	1	2	13	3
7	14	2	11	15	1	3	12	4

(2) 定額料金等の維持費助成件数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	84	85	84	84	85	87	87	87	88	86	86	86	1,029

3 敬老の日事業

(1) 町内会・自治会敬老行事推進事業助成

町内会等が主催した敬老行事に要する経費の一部を補助した。

ア 交付町内会等 79団体

イ 補助額 7,465,776円

(2) 100歳到達者に祝辞と記念品贈呈

100歳に到達した方に敬意と感謝の意を表し、祝辞と1万円相当の記念品を贈呈した。

対象者数 22人

(3) 最高齢者に祝辞と祝い金贈呈

市内に居住する最高齢者（女性）、在宅最高齢の男性及び在宅最高齢の女性に祝辞と祝い金（各1万円）を贈呈した。

4 高齢者クラブ活動助成事業

老後の生活を健全で豊かなものにし、高齢者の福祉の増進に資することを目的として活動している高齢者クラブに運営費を助成した。

	クラブ数	会員数 (うち補助対象人数)	補助額（円）
高齢者クラブ	42	2,639 (2,639)	11,838,643
高齢者クラブ連合会			2,223,000
合計			14,061,643

5 高齢者配食サービス事業

居宅において調理が困難な高齢者に対し、定期的に訪問して栄養のバランスのとれた昼食を提供するとともに、安否の確認を行った。

延べ利用者数（人）	延べ配食数
1,647	23,378

6 高齢者緊急通報システム事業

65歳以上のひとり暮らし等の高齢者で、慢性疾患等のため常時注意が必要な方に、緊急通報機器を貸与し、生活の安全の確保を図った。（令和6年3月31日現在）

消防通報世帯数	消防通報の協力員（人）	民間通報世帯数
1	1	99

7 高齢者おむつ等給付事業

65歳以上で、おむつ等を使用している要介護3から要介護5までの方に、月額5,000円の現金助成及び月額5,000円を限度としておむつの現物を給付した。（ただし、介護保険法上の施設サービス利用者を除く。）

区分	延べ人数	助成額（円）
現金給付	3	60,000
現物給付	4,139	18,117,540
合計	4,142	18,177,540

8 高齢者自立支援住宅改修給付事業

高齢者の居住する住宅の改修を給付することにより、在宅生活における日常動作の容易性、行動範囲の拡大の確保等を図った。

内容	件数	給付額（円）
浴槽の取替え及び給湯設備の改修等	11	3,600,500
流し及び洗面台の取替え等	1	106,750
便器の洋式化等	1	95,400
手すりの取り付け等	1	90,250
合計	14	3,892,900

9 高齢者自立支援日常生活用具給付事業

高齢者に対し、自立した生活の確保や日常生活の便宜を図り、安心して在宅生活を送ることができるよう日常生活用具の給付を行った。

内容	件数	給付額（円）
自動消火装置	0	0
電磁調理器	2	45,450
合計	2	45,450

10 水道料助成事業

高齢者世帯に対し、水道料の基本料金を助成することにより、経済的負担の軽減と生活の安定を図った。

助成延べ世帯数	助成額（円）
2,733	3,076,117

11 高齢者見守り事業

高齢者の方がいつまでも住み慣れた地域で安心して生活できるよう、地域の方や配達業者等による見守りを実施した。

（1）申請による見守り事業

地域別利用世帯数（令和6年3月31日現在）

事業名	東秋留	多西	西秋留	増戸	五日市	戸倉	小宮	合計
地域見守り	8	4	3	2	2	0	0	19
乳酸菌飲料配達見守り	15	7	12	8	5	0	0	47
新聞配達見守り	13	5	13	6	5	0	1	43
郵便配達見守り	16	13	11	10	7	1	1	59
一般廃棄物収集見守り	8	8	7	6	6	1	0	36
合計	60	37	46	32	25	2	2	204

- (2) 各事業者の業務の範囲内における緩やかな見守り事業（令和6年3月31日現在）

協力事業者数 34事業者

- (3) ICTを活用した見守り事業

65歳以上のひとり暮らし等の高齢者にSIM内蔵型電球を貸与することによる見守りを実施した。

（令和6年3月31日現在）

利用者数
69

12 小宮ふれあい交流事業

小宮地区在住の高齢者が小宮ふるさと自然体験学校（旧小宮小学校）を利用し、交流事業を通じて、いつまでも地域で元気に生活し続けられることを目的に事業を実施した。

実施回数	延べ参加者数（人）	医師による健康相談（回）	歯科医師による歯科口腔相談（回）
48	510	0	1

13 老人保護措置事業

- (1) 老人福祉法第10条に基づく措置状況及び措置費支払状況（令和6年3月31日現在）

措置の種類	措置人数	支払額（円）
訪問介護	0	0

- (2) 老人福祉法第11条に基づく措置状況（令和6年3月31日現在）

養護老人ホーム等

施設名	措置人数	施設名	措置人数
松楓園	3	竹の里	1
万世敬老園	1	安立園	1
聖明園曙荘	2	やむを得ない措置	0
		合計	8

- (3) 老人福祉法第11条に基づく老人ホーム入所者の措置費支払状況

区分	施設数	延べ人数	支払額（円）
養護老人ホーム	5	102	19,180,899
特別養護老人ホーム	0	0	0
合計	5	102	19,180,899

- (4) 老人福祉法第11条第2項に基づく老人ホーム入所者の葬祭費支払状況

件数	葬祭費（円）
0	0

- (5) 老人福祉法第28条及びあきる野市老人福祉法施行細則第7条に基づく費用徴収額の状況

養護老人ホーム等（現年度分）

区分	延べ人数	調定額（円）	過年度収入未済分調定額（円）	収入額（円）
被措置者	90	6,849,881	0	6,849,881

- (6) 入所判定委員会の開催

開催回数 1回

14 地域包括支援センター事業

地域住民の心身の健康の保持及び生活の安定のために必要な援助を行うことにより地域住民の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的に、市内3か所に設置し、介護予防の拠点として、高齢者本人や家族からの相談に対応し、介護、福祉、医療、虐待防止などの必要な支援を継続的に行った。

(1) 施設名及び担当地域等

施設名	担当地域	運営事業者
東部高齢者はつらつセンター	雨間、野辺、小川、小川東、二宮、二宮東、平沢、平沢東、平沢西、切欠、秋留	医療法人財団暁
中部高齢者はつらつセンター	草花、菅生、瀬戸岡、原小宮、引田、渕上、上代継、下代継、牛沼、油平、秋川	医療法人財団暁
五日市はつらつセンター	山田、上ノ台、網代、伊奈、横沢、三内、五日市、小中野、小和田、留原、高尾、館谷、入野、深沢、戸倉、乙津、養沢、小峰台、館谷台	社会福祉法人あきる野市 社会福祉協議会

(2) 総合相談事業

主に、介護保険、福祉サービス、虐待、権利擁護、医療、生活、年金、病状、家族、近隣に関することなどの相談に応じた。
(単位：件)

施設名	来所	電話	訪問	合計
東部高齢者はつらつセンター	289	1,985	435	2,709
中部高齢者はつらつセンター	209	3,710	526	4,445
五日市はつらつセンター	457	1,706	197	2,360
合計	955	7,401	1,158	9,514

(3) 権利擁護事業

項目	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
高齢者虐待と捉えた人数	0	2	7	9
成年後見に関する相談件数	8	5	5	18
消費者被害防止に関する相談件数	2	1	4	7
高齢者専門法律相談会の実施	年 5 回			14件
権利擁護に関する研修会等の実施	年 2 回			46人

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

ア 包括的・継続的なケア体制の構築

高齢者クラブ理事会・民生委員協議会・ふれあい福祉委員研修会等への出席

イ 日常的個人指導・相談

(ア) 介護支援専門員からの相談

施設	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
対応件数	19	35	38	92

(イ) 各種研修の開催

内容	回数	参加者数(人)
介護支援専門員研修会等	1	44

ウ 地域ケア会議

個別課題の解決、ケアマネジメントの向上を図り、地域の課題についてネットワークの構築、地域づくり・資源開発及び政策の形成につなげることを目的に事業を実施した。

(ア) 地域ケア会議の開催

会議名	回数	件数	内容
地域ケア個別会議	5	7	家族支援、独居高齢者支援など
自立支援型地域ケア個別会議	7	18	
圏域別地域ケア会議	4	9	

(イ) 支援困難事例への指導・助言

施設	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
対応件数	8	12	4	24

(5) 介護予防支援

施設名	区分	認定区分	担当数	委託事業所数
東部高齢者はつらつセンター	委託	要支援 1	0	8
		要支援 2	10	
	包括	要支援 1	45	
		要支援 2	52	
	小計			107
中部高齢者はつらつセンター	委託	要支援 1	11	13
		要支援 2	7	
	包括	要支援 1	46	
		要支援 2	63	
	小計			127
五日市はつらつセンター	委託	要支援 1	7	10
		要支援 2	12	
	包括	要支援 1	39	
		要支援 2	61	
	小計			119
合計			353	

(6) 介護予防ケアマネジメント

施設名	区分	認定区分	担当数
東部高齢者はつらつセンター	委託	事業対象者	0
		要支援 1	2
		要支援 2	2
	包括	事業対象者	0
		要支援 1	35
		要支援 2	31
	小計		70
中部高齢者はつらつセンター	委託	事業対象者	0
		要支援 1	5
		要支援 2	2
	包括	事業対象者	2
		要支援 1	41
		要支援 2	44
	小計		94
五日市はつらつセンター	委託	事業対象者	2
		要支援 1	2
		要支援 2	6
	包括	事業対象者	18
		要支援 1	14
		要支援 2	20
	小計		62
合計			226

15 認知症初期集中支援チーム運営事業

施設	東部高齢者 はつらつセンター	中部高齢者 はつらつセンター	五日市 はつらつセンター	合計
対象者数（実人数）	2	6	6	14

16 介護予防事業対象者施策

(1) 介護予防把握事業

内容	対象者数 (人)
介護予防事業リーフレット発送	12,889

(2) 通所介護予防事業

ア 整骨院による運動機能向上トレーニング

内容	利用者数 (人)
3 か月 1 クール	70

イ 保健師による訪問

利用者数 0 人

ウ 通所型サービスC

内容	利用者数 (人)
1 クール 1 2 回	26

※ 東京都伴走型支援 短期集中予防サービス強化支援事業の活用により実施

17 一般介護予防事業施策

(1) 介護予防普及啓発事業

ア 高齢者クラブ、町内会・自治会等からの依頼による各種講座の実施

テーマ：介護保険・介護予防等

地区	箇所数	参加者数 (人)
秋川地区	2	41
五日市地区	4	121
合計	6	162

イ 頭シャキッと教室

内容	参加者数 (人)
3 コース (1 コース全 1 2 回)	34

ウ サロン型介護予防事業

内容	実施回数	延べ参加者数 (人)
介護老人福祉施設 2 か所	91	977

エ はつらつ元気アップ教室

内容	参加者数 (人)
6 コース (1 コース全 9 回)	73

(2) 音楽療法介護予防教室

内容	参加者数 (人)
2 コース (1 コース全 6 回)	17

18 地域介護予防活動支援事業

(1) 介護予防リーダー育成事業

内容	参加者数 (人)
育成講座 (全 1 2 回)	8

(2) 地域介護予防活動支援事業補助

グループ数	補助額 (円)
3	246,776

19 介護支援ポイント事業

高齢者がボランティア活動を通して地域に貢献することを奨励及び支援することで、健康の維持を促進するとともに、生き生きと元気に暮らすことができる地域社会をつくることを目的に実施した。

登録者数 26 人

20 地域包括支援センター運営協議会の開催状況

(1) 目的

地域包括支援センターの適切な運営並びに公正及び中立性を確保するため。

(2) 委員

9人（保健医療関係者2人、福祉関係者3人、学識経験者1人、介護保険被保険者2人、市職員1人）

(3) 開催状況

ア 第1回 令和5年 7月26日開催 イ 第2回 令和5年10月18日開催
ウ 第3回 令和6年 3月14日開催

21 高齢者虐待防止ネットワーク会議の開催状況

(1) 目的

高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援を適切に実施するため、市内の関係機関、民間団体等との連携協力体制を整備する。

(2) 委員

15人（福祉関係者3人、保健医療関係者2人、法律関係者1人、地域コミュニティ関係者1人、人権擁護関係者1人、関係機関の職員6人、市職員1人）

(3) 開催状況

ア 第1回 令和5年 9月1日開催 イ 第2回 令和6年 2月9日開催

22 地域ぐるみの支え合い推進協議体の開催状況

(1) 目的

高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を継続できることを目的に、地域における高齢者の生活支援及び介護予防の担い手と連携した多様な支援体制を整備する。

(2) 委員

20人（保健福祉関係者3人、高齢者生活支援等事業者5人、地域コミュニティ関係者4人、生涯学習団体関係者4人、関係機関の職員3人、市職員1人）

(3) 開催状況

ア 第1回 令和5年 7月10日開催 イ 第2回 令和6年 3月28日開催（書面開催）

23 地域ぐるみの支え合い活動支援事業補助

団体数	補助額（円）
2	142,075

24 在宅医療・介護連携推進事業

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを継続できるよう、在宅における医療を提供する医療機関、介護サービス事業者その他の関係者の連携を推進する拠点（あきる野市医療・介護地域連携支援センター）を医師会への委託により設置し、在宅医療・介護連携推進事業を実施した。

(1) 在宅医療・介護連携の課題の抽出等と対応策を検討する会議の開催

あきる野市医療介護地域連携検討委員会

ア 第1回 令和5年12月12日開催（書面開催）

(2) 在宅医療・介護連携に関する相談支援

相談者	件数
地域住民	0
地域包括支援センター	0
医療関係者	0
介護関係者	0
行政	0
その他	0
合計	0

※ 医療・介護地域連携支援センター職員不在のため。

(3) 医療・介護関係者研修会への派遣

内容	回数	参加者数 (人)
医療介護地域連携研修 (地域支援人材育成)	1	18

※ 研修会当日の内容について2/22～3/15まで動画配信を行った。

25 任意事業

(1) 介護教室

高齢者を介護する家族等を対象に、適切な介護知識・技術を習得してもらうことを目的に実施した。

回数	参加者数 (人)
9	147

(2) 認知症高齢者見守り事業

ア 認知症サポーター養成講座

回数	参加者数 (人)
17	904

イ 認知症サポーターステップアップ講座

回数	参加者数 (人)
1	12

ウ 認知症高齢者等位置情報探索サービス事業 (令和6年3月31日現在)

登録者数 20人

エ 高齢者等見守りキーホルダー登録事業 (令和6年3月31日現在)

登録者数 110人

オ お守りアイロンシール登録事業 (令和6年3月31日現在)

登録者数 59人

カ 認知症カフェ運営事業補助

カフェ数	補助額 (円)
1	104,027

(3) 家族介護慰労金支給事業

重度要介護高齢者を介護する同居の家族に対して慰労金を支給することにより、身体的、精神的及び経済的な負担の軽減並びに重度要介護高齢者の在宅生活の継続と向上を図ることを目的に実施したが、利用者はなかった。

(4) 福祉用具・住宅改修支援事業

相談、情報提供などを行うとともに、住宅改修費の支給の申請に係る理由書を作成した場合の経費の助成を実施したが、利用者はなかった。

(5) 市長による成年後見審判申立て

ア 本人の判断能力が不十分であり、成年後見制度の利用が必要だが、申立人となる親族がいない場合等、市長による申立てを行う。

申立件数 3件

イ 市長による申立てを行った場合に、成年後見人等に対する報酬の支払が困難である者に対し、報酬の支払に係る費用の全部又は一部を助成する。

助成件数	助成額 (円)
1	216,000

26 高齢者特殊眼鏡・コンタクトレンズ助成事業

老人性白内障のため水晶体の摘出手術を行ったが、眼内レンズ挿入術を受けられない高齢者に対し、特殊眼鏡、コンタクトレンズを購入する費用の一部を助成する事業を実施したが、利用者はなかった。

27 ふるさと農援隊事業

農業を通じて、身体を動かしたり、他の農援隊会員との交流を通じて、生きがいを感じることで高齢者の健康増進を図ることを目的に事業を実施した。洲上地区、引田地区及び五日市下田地区の農地71区画を貸し出している。(令和6年3月31日現在)

会員数 64人

高齢者支援課 介護保険係

1 第1号被保険者の状況

(1) 第1号被保険者数（令和6年3月31日現在）（単位：人）

区分	65歳以上75歳未満	75歳以上	合 計
前年度末	10,274	13,372	23,646
今年度末	9,775	13,883	23,658
増 減	△499	511	12

(2) 第1号被保険者増減内訳（単位：人）

増	転 入	65歳年齢到達	その他	合 計
	181	868	17	1,066
減	転 出	死 亡	その他	合 計
	150	897	7	1,054

2 介護保険料の状況

(1) 介護保険料（現年度分）（単位：円、人）

区分	第1段階	第2段階	第3段階	第4段階	第5段階	第6段階
調定額	54,586,400	38,747,100	65,872,100	148,313,450	243,898,500	255,849,000
人数	3,051	1,796	1,505	2,698	3,514	3,281
区分	第7段階	第8段階	第9段階	第10段階	第11段階	第12段階
調定額	24,654,100	318,966,400	61,255,000	169,616,200	40,745,200	78,384,600
人数	295	3,324	602	1,508	346	635
区分	第13段階	第14段階	第15段階	合 計		
調定額	90,576,500	22,985,500	35,510,000	1,649,960,050		
人数	697	167	239	23,658		

※ 人数は令和6年3月31日現在

(2) 普通徴収収納状況（単位：円）

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
調 定 額	16,610,800	17,095,800	17,699,200	14,808,300	15,633,100
純 収 入 額	15,483,600	15,950,500	16,518,400	13,714,500	14,473,100
未 納 額	1,127,200	1,145,300	1,180,800	1,093,800	1,160,000
還付未済額	2,800	11,100	3,700	23,200	9,900
収納率(%)	93.21	93.30	93.33	92.61	92.58
区分	第6期	第7期	第8期	随時期	合 計
調 定 額	16,658,600	18,099,000	20,400,800	989,400	137,995,000
純 収 入 額	15,442,200	16,794,100	18,923,200	942,300	128,241,900
未 納 額	1,216,400	1,304,900	1,477,600	47,100	9,753,100
還付未済額	13,500	12,600	76,900	0	153,700
収納率(%)	92.70	92.79	92.76	95.24	92.93

区分	過年度	滞納繰越分
調 定 額	1,551,600	22,517,780
純 収 入 額	1,395,000	2,780,600
未 納 額	156,600	19,737,180
還付未済額	0	0
収納率(%)	89.91	12.35

3 督促状発付状況

(単位：件)

区分	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期
件数	381	344	343	264	259
区分	第6期	第7期	第8期	随時期	合計
件数	259	288	253	12	2,403

4 催告書等発付状況

催告書 510件

5 訪問徴収状況

訪問件数 95件

6 サービス受給者の状況

(1) 居宅介護（介護予防）サービス利用者数

(国保連合会現物給付令和6年3月審査分及び償還払3月支給決定分)

(単位：人)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	148	195	645	527	305	199	91	2,110
第2号被保険者	3	3	12	12	19	6	7	62
合計	151	198	657	539	324	205	98	2,172

(2) 地域密着型（介護予防）サービス利用者数

(国保連合会現物給付令和6年3月審査分及び償還払3月支給決定分)

(単位：人)

区分	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	合計
第1号被保険者	4	3	174	128	69	43	23	444
第2号被保険者	0	0	2	0	1	1	0	4
合計	4	3	176	128	70	44	23	448

(3) 施設介護サービス利用者数

(国保連合会現物給付令和6年3月審査分及び償還払3月支給決定分) (単位：人)

区分	介護老人福祉施設	介護老人保健施設	介護療養型医療施設
第1号被保険者	532	329	3
第2号被保険者	6	6	0
合計	538	335	3
区分	介護医療院	合計	
第1号被保険者	39	903	
第2号被保険者	1	13	
合計	40	916	

7 保険給付の状況

(1) 年間給付件数

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
訪問サービス	512	673	5,402	5,279	3,943	3,715	2,423	21,947
通所サービス	432	513	4,143	3,369	2,377	1,349	545	12,728
短期入所サービス	3	5	224	402	684	479	198	1,995
単品サービス	2,811	3,625	11,183	10,372	6,626	4,665	2,040	41,322
福祉用具購入	22	27	75	57	35	40	8	264
住宅改修	47	43	74	44	27	22	8	265
地域密着型サービス	42	36	2,106	1,588	990	551	296	5,609
施設サービス	0	0	420	734	3,045	3,888	2,796	10,883
老人福祉施設	0	0	14	83	2,066	2,356	1,917	6,436
老人保健施設	0	0	405	637	942	1,225	697	3,906
療養型医療施設	0	0	0	0	2	14	26	42
介護医療院	0	0	1	14	35	293	156	499
合 計	3,869	4,922	23,627	21,845	17,727	14,709	8,314	95,013

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
訪問サービス	8,765,808	19,627,250	155,841,190	173,873,943	158,613,032	159,950,182	103,694,498	780,365,903
通所サービス	11,417,118	24,737,318	255,793,698	261,670,412	236,997,209	148,733,148	60,253,614	999,602,517
短期入所サービス	42,724	136,047	11,973,456	26,353,881	73,713,607	55,784,331	20,406,866	188,410,912
単品サービス	19,153,163	27,533,004	206,892,433	181,123,686	157,340,767	161,321,023	74,521,620	827,885,696
福祉用具購入	673,370	843,240	2,639,597	2,175,352	1,504,002	1,653,849	443,970	9,933,380
住宅改修	5,646,135	4,780,275	8,174,027	4,835,259	2,947,128	2,437,387	772,800	29,593,011
地域密着型サービス	2,638,971	3,728,275	129,342,398	175,791,811	170,407,152	106,065,173	72,569,525	660,543,305
施設サービス	0	0	119,370,743	213,344,483	894,333,375	1,255,988,551	956,787,084	3,439,824,236
老人福祉施設	0	0	3,407,156	20,252,350	578,486,857	720,863,411	628,875,219	1,951,884,993
老人保健施設	0	0	115,692,543	189,018,781	300,938,764	408,113,021	249,840,185	1,263,603,294
療養型医療施設	0	0	0	0	198,565	4,766,527	10,401,259	15,366,351
介護医療院	0	0	271,044	4,073,352	14,709,189	122,245,592	67,670,421	208,969,598
合 計	48,337,289	81,385,409	890,027,542	1,039,168,827	1,695,856,272	1,891,933,644	1,289,449,977	6,936,158,960

(3) 年間給付額

種類	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合 計
訪問サービス	7,647,046	17,094,563	136,159,037	154,688,245	140,008,146	140,235,877	91,974,969	687,807,883
通所サービス	9,942,516	21,994,834	225,872,454	233,102,789	209,833,823	131,486,036	53,881,433	886,113,885
短期入所サービス	38,450	117,021	10,705,891	23,540,560	65,116,891	49,544,658	18,253,299	167,316,770
単品サービス	17,848,622	25,473,740	192,814,452	169,496,911	145,469,821	147,526,314	68,078,290	766,708,150
福祉用具購入	601,733	746,904	2,316,302	1,930,669	1,323,701	1,474,007	399,573	8,792,889
住宅改修	5,015,422	4,259,186	7,185,852	4,193,192	2,513,745	2,173,647	683,420	26,024,464
地域密着型サービス	2,275,008	3,292,718	114,151,286	156,803,945	149,343,541	94,197,259	65,197,533	585,261,290
施設サービス	0	0	105,983,604	189,139,355	793,169,372	1,117,087,583	850,636,858	3,056,016,772
老人福祉施設	0	0	3,066,433	17,937,076	515,865,218	641,913,252	559,305,685	1,738,087,664
老人保健施設	0	0	102,700,336	167,870,156	264,125,845	361,736,035	221,241,132	1,117,673,598
療養型医療施設	0	0	0	0	178,708	4,289,869	9,361,121	13,829,698
介護医療院	0	0	216,835	3,332,123	12,999,601	109,148,427	60,728,920	186,425,906
合 計	43,368,797	72,978,966	795,188,878	932,895,666	1,506,779,040	1,683,725,381	1,149,105,375	6,184,042,103

※ 単品サービス（福祉用具貸与、特定施設入居者生活介護、介護予防支援・居宅介護支援）

8 高額介護（介護予防）サービス費の状況（令和５年度年間計）

限度額 区分	世 帯 合 算		その他		合 計	
15,000 円	0 件	0 円	7,002 件	103,247,428 円	7,002 件	103,247,428 円
24,600 円	590 件	5,648,941 円	3,208 件	25,883,448 円	3,798 件	31,532,389 円
44,400 円	556 件	8,512,405 円	1,247 件	31,894,861 円	1,803 件	40,407,266 円
93,000 円	14 件	74,845 円	48 件	582,457 円	62 件	657,302 円
140,100 円	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円
合 計	1,160 件	14,236,191 円	11,505 件	161,608,194 円	12,665 件	175,844,385 円

9 高額医療合算介護（介護予防）サービス費の状況（令和５年度年間計）

限度額区分	件数	給付額
低所得者Ⅰ	389 件	10,867,805 円
低所得者Ⅱ	211 件	6,182,480 円
一般	106 件	4,211,967 円
現役並み所得者①	24 件	1,032,090 円
現役並み所得者②	0 件	0 円
現役並み所得者③	2 件	75,034 円
合 計	732 件	22,369,376 円

10 介護予防・生活支援サービス事業費の状況（令和５年度年間計）

（１）訪問通所等事業費及び介護予防ケアマネジメント事業費の状況

種類	件数	費用額	給付額
訪問型サービス （訪問型サービスＡを含む。）	1,284 件	18,285,112 円	16,214,066 円
通所型サービス	3,209 件	94,763,646 円	83,920,642 円
介護予防ケアマネジメント事業費	2,589 件	12,557,260 円	12,557,260 円

（２）高額介護予防サービス費相当の状況

限度額 区分	世 帯 合 算		その他		合 計	
15,000 円	0 件	0 円	2 件	1,960 円	2 件	1,960 円
24,600 円	34 件	28,540 円	0 件	0 円	34 件	28,540 円
44,400 円	29 件	61,313 円	0 件	0 円	29 件	61,313 円
93,000 円	0 件	0 円	0 件	0 円	0 件	0 円
合 計	63 件	89,853 円	2 件	1,960 円	65 件	91,813 円

（３）高額医療合算介護予防サービス費相当の状況

限度額区分	件数	給付額
低所得者Ⅰ	1 件	4,939 円
低所得者Ⅱ	0 件	0 円
一般	0 件	0 円
現役並み所得者①	0 件	0 円
現役並み所得者②	0 件	0 円
現役並み所得者③	0 件	0 円
合 計	1 件	4,939 円

11 利用者負担額等減額認定関係

(1) 食費・居住費に係る負担限度額認定状況（令和6年3月31日現在）（単位：人）

利用者負担 段階	介護老人 福祉施設		介護老人 保健施設		介護療養 型医療施 設		介護医療 院		地域密着型 介護老人 福祉施設 入所者生活介 護		その他		合 計	
	食費	居住 費	食費	居住 費	食費	居住 費	食費	居住 費	食費	居住 費	食費	居住 費	食費	居住 費
利用者負担 第一段階	25	23	5	5	0	0	1	1	0	0	19	19	50	48
利用者負担 第二段階	60	61	16	16	0	0	2	2	4	4	48	48	130	131
利用者負担 第三段階①	45	46	15	15	0	0	3	3	4	4	26	26	93	94
利用者負担 第三段階②	99	99	39	39	0	0	8	8	9	9	92	92	247	247
合 計	229	229	75	75	0	0	14	14	17	17	185	185	520	520

(2) 介護老人福祉施設旧措置入所者に係る減額・免除の状況（令和6年3月31日現在）

食費特定標準負担額の減額 (通常 1,380 円)		利用者負担額の減額・減免 (通常 1 割)	
減額後の負担額	認定者数	利用者負担率	認定者数
0 ～ 3 0 0 円	0 人	0 ～ 3 %	0 人
3 9 0 円	1 人	5 %	0 人
6 5 0 円	0 人	合 計	0 人
合 計	1 人		

(3) 生計困難者等に対する利用者負担額減額の状況（令和6年3月31日現在）

社会福祉法人等による生計困難者等に対する介護保険サービスに係る利用者負担額軽減措置事業 5 人

12 第9期介護保険事業計画策定委員会

介護保険法第117条第1項の規定に基づき、令和6年度から令和8年度までの第9期介護保険事業計画を策定することを目的とする。

(1) 委員数 16 人

(2) 開催状況

回	開催日	会場	主な内容
第2回	令和5年 6月16日	市役所 本庁舎	・介護予防・日常生活圏域ニーズ調査報告書、在宅介護実態調査報告書について ・給付実績等の現状分析について ・施設サービス及び地域密着型サービスの整備の方向性について ・高齢者おむつ等給付事業の今後の方向性について
第3回	8月30日	市役所 庁舎別館	・第9期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（骨子案）について ・地域包括支援センターの充実（方向性）について ・総合事業（通所型サービスC）について ・介護保険事業計画の進捗状況（計画値及び実績値）について ・令和5年度保険者機能強化交付金等に係る

			得点状況（市町村分）について
第4回	11月1日	市役所 本庁舎	・第3回策定委員会の意見等を踏まえた計画（骨子案）の修正（案）について ・第9期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画【基本施策 新旧対照表】（案）について ・地域包括支援センターの方向性について
第5回	11月29日	市役所 本庁舎	・第9期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）について ・通所型サービスC（短期集中予防サービス）の実施結果・評価と今後の事業実施に向けて ・第9期あきる野市第1号被保険者介護保険料の設定に係る考え方について
第6回	令和6年2月6日	書面開催	・第9期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（案）について ・パブリックコメントで寄せられたご意見について

13 介護に関する入門的研修

介護に関する基本的な知識を身につけるとともに、介護の業務に携わる上で知っておくべき基本的な技術を学ぶ研修を実施することにより、介護分野への介護未経験者の参入のきっかけを作り、多様な人材の確保を促進し、もって高齢者福祉の増進に資することを目的として、介護に関する入門的研修を実施した。

（1）期 日 令和5年10月14日、21日、28日の3日間

（2）参加者 7人

14 「介護の日」のイベント

介護についての理解と認識を深め、介護に関わる方の支援と、地域での支え合いや交流を促進するため、国が「介護の日」と定めた11月11日にイベントを実施した。

（1）場 所 秋川ふれあいセンター

（2）来場者数 588人

15 介護支援専門員向け研修

（1）虐待防止対策研修

ア 日 時 令和5年10月30日 午後1時30分から午後4時30分まで

イ 参加者 28人

（2）令和6年度報酬改定研修

ア 日 時 令和6年3月21日 午前9時30分から午後0時30分まで

イ 参加者 45人

16 適切なケアマネジメント検討会（ケアプラン点検）

市内事業所の介護支援専門員の作成した居宅サービス計画が、ケアマネジメントのプロセスを踏まえ「自立支援」に資する適切なものとなっているかについて、保険者（市）が介護支援専門員とともに検証及び確認をすることで「気づき」を促し、給付の適正化を図ることを目的とする。

- (1) 実施事業所数 5 事業所
- (2) 検討プラン数 5 プラン

17 介護人材に関する補助金

(1) 介護人材資格取得支援事業補助金

市内の介護人材の確保を図るため、介護職員に対し、介護に係る資格取得に要する経費の一部を補助するため、介護人材資格取得支援事業補助金を交付した。

資格区分	件数	補助金額
初任者研修	15 件	490,000 円
実務者研修	15 件	1,121,000 円
介護福祉士	7 件	143,700 円

(2) 新規学卒者等介護従事者定着事業補助金

市内の介護人材の確保を図るため、介護保険サービス事業所等を運営する法人等に対し、介護に係る人材確保に要する経費の一部を補助するため、新規学卒者等介護従事者定着事業補助金を交付した。

種別	件数	補助金額
新規学卒者	0 件	0 円
外国人介護人材	10 件	878,000 円
U I ターン者	0 件	0 円

(3) 外国人介護人材受入支援事業補助金

市内の介護人材の確保を図るため、技能実習生の受入事業所等を運営する法人等に対し、技能実習生の受入に要する経費の一部を補助するため、外国人介護人材受入支援事業補助金を交付した。

種別	件数	補助金額
外国人介護人材	27 件	2,633,000 円

18 地域密着型サービス等整備推進事業補助金

第 8 期あきる野市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に基づき、小規模多機能型居宅介護事業所（介護予防小規模多機能型居宅介護事業所を含む。）を整備するに当たり、令和 5 年度の出来高に応じて地域密着型サービス等整備推進事業補助金を交付した。

対象法人	補助金額	令和 5 年度出来高
社会福祉法人 サンライズ	3 6 6, 0 0 0 円	1 %

19 介護サービス事業所等燃料等価格高騰対策支援給付金給付事業

原油価格や電気・ガス料金等の高騰を受けている介護サービス事業所等を支援するため、介護サービス事業所等燃料等価格高騰対策支援給付金を支給した。

(1) 初回支給分

対象事業所数	補助金額
9 3 事業所（4 7 法人）	2 5, 5 4 0, 0 0 0 円

(2) 追加支給分

対象事業所数	補助金額
9 3 事業所（4 7 法人）	1 2, 7 7 0, 0 0 0 円

20 介護職員等永年勤続表彰事業

市内の介護保険サービス事業所等において、多年にわたり介護関係業務に精励した者を表彰することにより、当該職員を慰労するとともに、介護現場のイメージ向上や介護職への就職意欲の創出、介護職の離職防止など、介護人材の確保・定着を図ることを目的とし、介護職員等永年勤続表彰式を実施した。

- (1) 表彰式 令和6年3月27日
- (2) 被表彰者 48人(13法人18事業所)
- (3) 表彰式出席者 10人

高齢者支援課 介護認定係

1 要介護・要支援認定者の状況（令和6年3月31日現在）（単位：人）

区分	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
第1号被保険者	431	456	877	668	590	577	415	4,014
65～75歳未満	35	47	89	75	60	54	45	405
75歳以上	396	409	788	593	530	523	370	3,609
第2号被保険者	7	7	13	14	28	14	14	97
合計	438	463	890	682	618	591	429	4,111

2 介護予防・日常生活支援総合事業対象者の状況（令和6年3月31日現在）（単位：人）

区分	65～75歳未満	75歳以上	合計
人数	1	18	19

3 要介護認定等の状況

（1）申請受付状況（令和5年度年間計）（単位：件）

種類	新規(再掲：転入)	更新（職権）	変更	新支	合計
件数	1,150(61)	2,217(264)	346	166	3,879

（2）介護認定審査会開催の状況

ア 委員（4合議体）	20人
イ 年間開催回数	95回
ウ 審査件数	3,686件

健康課 健康づくり係

1 健康手帳の交付事業

特定健診・保健指導等の記録、その他健康の保持のために必要な事項を記載し、自らの健康管理と適切な医療に役立ててもらうことを目的として40歳以上の者に交付した。

交付対象者	交付数（冊）
健康教育、健康相談、地域イキイキ元気づくり事業等を受けた方	68
特定健康診査又は各種検診等を受けた方	1,713

2 健康教育事業

生活習慣病の予防やその他健康に関する事項について、正しい知識の普及を図ることにより、「自らの健康は自ら守る」という認識と自覚を高め、健康の保持増進に資することを目的として実施した。

区分	内 容		実施回数	参加人数
一般	地域健康教育	あきる野市健康づくり市民推進委員活動	6	1 2 9
		地区会館や市内施設を用いた地域健康教育（体組成計等を用いた計測や保健師による講話等）	3	5 0
		がんの健康教育（市内中学校からの依頼により実施）	1 9	9 3 1
		めざせ健康あきる野 2 1 で実施した担い手講座（保健師、栄養士による講話）	2	1 7
	ホームページ等による健康教育（情報提供）	栄養・食生活に関する情報（メール配信 2 件含む）	4	—
		食中毒に関する情報	2	—
		熱中症にご注意ください	1	—
		市民課窓口番号案内システムへの行政情報掲載（健康づくり、食の情報）	1 3	—
		骨粗しょう症予防のための情報提供	2	2 4 2
病態別	健康づくり教室	体重・体脂肪編	3	3 2
		脂質異常編	1	2 4
		血糖コントロール編	1	1 6
		高血圧・減塩編	1	1 7
		健診結果活用教室	2	1 1
合 計			6 0	1 , 4 6 9

3 健康相談事業

心身の健康に関する個別の相談に応じて指導及び助言を行い、家庭における健康管理を目的として実施した。体組成や健診結果等を確認し、個人の健康状態に合わせた相談を行った。相談は、必要に応じて継続するとともに、相談者の生活及び食習慣の見直しを支援し、生活習慣病予防・改善を推進した。

区 分	内 容	実施回数	相談延べ人数
重点健康相談	骨粗しょう症検診後の相談	1	保健 12 栄養 12
	肥満（健康づくり教室体重・体脂肪編の参加者に対して、教室以外の測定と相談を希望者に実施）	3	11

総合健康相談	定期健康相談（庁舎会議室及び五日市ファインプラザ）	2 4	保健	1 1 0
			栄養	9 7
	健康相談会	2	保健	2 9
			栄養	2 3
	予約による個別相談や来所、電話による随時相談	4 3 1	保健	3 9 5
			栄養	3 6
	健康のつどい	1	保健	1 3
			栄養	9
合 計		4 6 2	7 4 7	

4 検診・健康診査事業

がん対策は、早期発見と早期治療が重要である。検診の受診者を増加させるため、受診環境の向上策として、複数のがん検診を同日に受けるセット検診、家族や友人と受診を行うグループ検診、検診中にお子さんをお預かりする一時保育サービスなどを実施した。また、要精検者には、精密検査の受診を勧めた。

（１）胃がん検診

ア 対象者 市内在住の４０歳以上の者 イ 受診者数 ３，８５８人（要精検者２２４人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所外（検診車）	９月から２月まで	５１
公立阿伎留医療センター（施設）	９月から２月まで	１１９

（２）肺がん検診

ア 対象者 市内在住の４０歳以上の者 イ 受診者数 ４，８１１人（要精検者３６人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所外（検診車）	９月から２月まで	５１
公立阿伎留医療センター（施設）	９月から２月まで	１１９

（３）大腸がん検診

ア 対象者 市内在住の４０歳以上の者 イ 受診者数 １０，２７８人（要精検者６３０人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所外（検診車）	９月から２月まで	５１
公立阿伎留医療センター（施設）	９月から２月まで	１１９
市内２２医療機関	６月から１０月まで	—

（４）乳がん検診

ア 対象者 市内在住の４０歳以上の女性 イ 受診者数 ２，５２３人（要精検者１７５人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所外（検診車）	９月から２月まで	５１
公立阿伎留医療センター（施設）	９月から２月まで	１１９

（５）子宮がん検診

ア 対象者 市内在住の２０歳以上の女性 イ 受診者数 ２，３０７人（要精検者２７人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所外（検診車）	９月から２月まで	５１
公立阿伎留医療センター（施設）	９月から２月まで	９４
市内１医療機関	９月から２月まで	—

（６）前立腺がん検診

ア 対象者 市内在住の５０歳以上の男性 イ 受診者数 ４，４５７人（要精検者３８７人）

実施場所	実施期間	実施回数
あきる野保健相談所外（検診車）	9月から2月まで	51
市内22医療機関	6月から10月まで	—

（7）がん検診における一時保育サービス

- ア 対象者 がん検診受診者の満1歳から未就学までの幼児
イ 開催回数 5回
ウ 会場 あきる野保健相談所及び秋川ふれあいセンター
エ 利用者数 16組親子（子ども16人）

（8）ピロリ菌検査

- ア 対象者 市内在住の20歳、25歳、30歳、35歳及び39歳の者
イ 受診者数 613人（要精検者35人）
ウ 実施方法 糞便中抗原測定法
エ 実施期間 令和5年11月1日から令和6年2月20日まで

（9）歯周病検診

- ア 対象者 市内在住の40歳、50歳、60歳及び70歳の者
イ 受診者数 387人（要精検者217人）

実施場所	実施期間
市内22歯科医院	令和5年10月1日から12月24日まで

（10）口腔がん検診

- ア 対象者 市内在住の60歳以上の者 イ 受診者数 167人（要精検者1人）

実施場所	実施期間
市内23歯科医院	令和5年10月1日から12月24日まで

（11）骨粗しょう症検診

- ア 対象者 市内在住の40歳、45歳、50歳、55歳、60歳、65歳、70歳の女性
イ 受診者数 242人（要精検者31人）

実施場所	実施期間
あきる野保健相談所	令和5年7月28日、29日

（12）肝炎ウイルス検診

- ア 対象者 40歳になる者及び41歳以上になる者で過去に市が行った肝炎ウイルス検診を受けたことがない者

- イ 受診者数 40歳になる者 80人（要精検者0人）
41歳以上になる者 387人（要精検者1人）

実施場所	実施期間
市内22医療機関	令和5年6月1日から10月31日まで

（13）結核検診

- ア 対象者 市内在住の65歳以上の者 イ 受診者数 8,758人（要精検者37人）

実施場所	実施期間
市内21医療機関	令和5年6月1日から10月31日まで

（14）生活習慣病予防健康診査

- ア 対象者 35歳から39歳までの者 イ 受診者数 50人

実施場所	実施期間
市内22医療機関	令和5年8月1日から10月31日まで

（15）生活保護受給者健康診査

ア 対象者 市内在住の40歳以上で健康保険に加入していない者 イ 受診者数 149人

実施場所	実施期間
市内22医療機関	令和5年8月1日から10月31日まで

(16) 訪問健康診査

ア 対象者 40歳以上の在宅で寝たきり又は寝たきりに準ずる者 イ 受診者数 0人

実施場所	実施期間
市内4医療機関	令和5年6月1日から10月31日まで

(17) 特定健康診査等

ア 特定健康診査

(ア) 対象者 40歳から74歳までの国民健康保険加入者

(イ) 対象者数 13,381人

(ウ) 受診者数 6,280人 (エ) 受診率 46.93%

実施場所	実施期間
市内22医療機関	令和5年6月1日から10月31日まで

イ 特定保健指導

(ア) 対象者 特定健康診査受診者でメタボリックシンドローム判定の基準等により、特定保健指導の対象となった者

(イ) 対象者数 686人

(ウ) 実施者数 62人 (エ) 実施率 9.04%

(18) 後期高齢者医療健康診査

ア 対象者 後期高齢者医療保険加入者 ウ 受診者数 6,730人

イ 対象者数 12,889人 エ 受診率 52.22%

実施場所	実施期間
市内22医療機関	令和5年7月1日から10月31日まで

5 健康づくり推進協議会

開催日	内 容	出席者数
令和5年7月24日	・令和4年度の主な健康課事業について ・令和5年度の事業について ・第26回あきる野市健康のつどいについて ・めざせ健康あきる野21(第二次)について	20
令和6年2月9日	・第26回あきる野市健康のつどいについて ・めざせ健康あきる野21事業の活動について ・令和6年度の事業について	20

6 健康づくり市民推進委員会

町内会・自治会から推薦され、市長から委嘱を受けた「健康づくり市民推進委員」が行政と市民のパイプ役として、市と協働で健康づくりの推進を図った。(令和6年3月末現在114人)

(1) 会議

区 分	実施回数	出席者数
全体会	1	74
ブロック連絡会	2	77
役員会	2	24
合 計	5	175

(2) 研修会

区 分		実施回数	出席者数
流し踊り練習	あきる野夏まつりでの流し踊り練習	2	7 2
リズム体操練習会	「美しいまちのバラード」リズム体操の練習	1	6 4
生活習慣病に関する研修	お口の健康から生活習慣病予防 講師：布田歯科医院 布田博先生 歯科衛生士 秋山紀子先生	1	2 2
ゲートキーパー研修	つながる・むきあう・ささえる いのちを守る 出前講座 講師：東京司法書士会 村本卓也氏 力丸 寛氏	1	1 3
合 計		5	1 7 1

(3) 行事等への参加

開 催	区 分	実施回数	出席者数
市	あきる野夏まつり	1	4 5

(4) 地区・ブロック活動

市内を12の地域に分けたブロックごと及び複数の町内会・自治会が合同で実施する健康に関する活動（太極拳講座、フラストレッチ体験会、ボッチャ等）を実施した。

開催回数	一般参加者延べ人数	推進委員延べ人数
4 6	3 7 1	1 5 2

(5) 町内会、自治会単位活動

各町内会・自治会において健康づくり市民推進委員が中心となり、ウォーキング、体操、グラウンドゴルフ等を実施した。

活動日数	一般参加者延べ人数	推進委員延べ人数
3 0 0	2, 7 6 1	4 8 0

(6) 他の団体への協力活動

実施回数 7 5 回 推進委員延べ人数 1 1 1 人

7 地域イキイキ元気づくり事業（介護保険法の地域介護予防活動支援事業を含む。）

健康づくり市民推進委員を中心に、町内会・自治会、民生・児童委員、ふれあい福祉委員などの協力を得て地域の会館などで開催した。会場では、体温測定、血圧測定、体操、レクリエーション、健康のワンポイントアドバイス等楽しみながら健康づくりを実施した。

(1) 地域イキイキ元気づくり事業

地 区	名 称	実施回数	一般参加者数	推進委員参加者数
雨間	雨 間 ふ れ あ い サ ロ ン	1 0	1 2 4	3 1
	グ リ ー ン タ ウ ン イ キ イ キ 会	1 0	9 4	—
野辺	野 辺 イ キ イ キ す る 会	1 1	1 6 9	2 3
二宮	し あ わ せ 会	9	6 0	3 7
小川・小川東	た ん ぼ ぼ グ ル ー プ	1 1	8 1	3 0
秋留台	秋 留 台 イ キ イ キ 元 気 会	1 0	6 5	1 5
秋川ハイツ	す こ や か ハ イ ツ の 会	6	8 7	—
平沢	平 沢 元 気 に な る ベ ー 会	1 0	8 3	2 5
大塚	も く せ い 会	9	4 8	9
上引田	シ ラ サ ギ 会	1 0	1 1 9	2 5
中引田	な ご み 会	9	1 1 8	1 8
下引田	下 引 田 ふ れ あ い サ ロ ン	1 1	5 8	2 6

湧上	出 雲 さ わ や か 会	1 1	1 3 0	1 8
上代継	ニ コ ニ コ サ ロ ン	1 1	2 8 1	1 3
油平	油 平 い き い き 会	1 1	1 0 7	2 9
油平本町	油 平 本 町 す み れ の 会	9	8 6	9
富士見台	さ く ら 富 士 見 会	1 1	1 3 6	1 9
森山	も り も り 元 気 会	1 1	1 1 8	—
高瀬	ニコニコぴんぴん元気クラブ	1 1	1 4 3	2 0
草花	草 花 イ キ イ キ 会	1 1	2 4 2	1 9
折立	折 々 あ お う 会	1 0	9 7	2 7
西ヶ谷戸	西 ヶ 谷 戸 い っ て み ん 会	9	5 6	1 5
瀬戸岡	瀬 戸 岡 よ っ て み よ う か い	1 1	1 5 2	4 2
草花住宅	草 花 住 宅 い き い き 会	1 1	4 9	2 1
ホームタウン秋川	ホ ー ム タ ウ ン 秋 川 す み れ の 会	1	1 1	—
全地区（秋川）	イ キ イ キ 元 気 づ く り 会	1 0	1 1 6	1 7
山田	山 田 の び の び 会	1 1	1 4 3	4 7
網代	む ら さ き つ つ じ の 会	9	8 2	8
新宿	新 宿 花 み ず き 会	1 0	9 0	2 8
上宿	上 宿 健 康 ク ラ ブ	9	2 9	8
中平	中 平 ほ が ら か 会	1 0	7 3	—
北伊奈	北 伊 奈 い ー な 会	9	8 6	—
西伊奈	楽 し く ゆ こ う 会	1 0	7 6	—
森ノ下	健 康 ク ラ ブ 「ス マ イ ル」	1 1	9 9	1 1
横沢	横 沢 仲 よ し 会	1 0	7 3	1 8
三内	笑 っ て 健 康 + わ ん	1 0	1 0 4	1 7
留原	留 原 健 康 ふ れ あ い サ ロ ン	1 1	1 0 2	2 1
中村	中 村 あ ゆ み 会	9	1 3 4	—
高尾	高 尾 は な ま る サ ロ ン	1 0	1 3 9	—
上館谷	い き い き ホ ッ ト サ ロ ン	1 0	6 6	1 7
山下	山 下 健 康 づ く り の 会	9	5 5	—
戸倉東部（下宿）	大 桜 元 気 会	1 1	8 4	1 1
戸倉東部（盆堀）	ふ る さ と ゆ ず の 会	1 0	3 6	1 0
戸倉西部（星竹）	星 竹 若 鮎 会	1 0	4 0	1 0
戸倉西部（城山）	城 山 元 気 会	1 1	5 1	1 1
落合	落 合 い き い き 元 気 か い ？	1 0	6 2	6
軍道	若 が え ろ う 会	9	1 2 9	9
養沢	養 沢 い き い き 元 気 会	8	5 9	7
小机	小 机 ふ ん わ り く ら ぶ	4	4 9	4
全地区（五日市）	イ キ イ キ ♡ 元 気 会	1 1	1 6 2	4 0
合 計	5 0 会 場	4 8 6	4, 8 5 3	7 7 1

（２）貯筋力測定

参加者のフレイル予防、筋力の維持増進を図るため「貯筋力測定」を取り入れ、消毒が可能で感染リスクの少ない握力・バランスチェック・足趾力・歩幅力等の測定を実施した。また、その他の測定として、骨密度測定・味噌汁の塩分濃度測定・血中酸素飽和度の測定も実施した。

8 健康のつどい事業

（１）事業の名称 第26回あきる野市健康のつどい

「運動・栄養・休養」 ～心も体もすこやかに～

- (2) 目的 市民一人ひとりが、いつまでも健やかで豊かな人生を送るため、健康意識の高揚と地域全体の健康づくり活動の推進を図ること
- (3) 開催日 令和5年10月7日
- (4) 会場 あきる野ルピア及び秋留野広場
- (5) 来場者数 延べ1,530人
- (6) 内容 展示、相談、骨密度測定、活動発表、薬物乱用防止啓発活動、愛の献血等
- (7) 会議等

「第26回あきる野市健康のつどい運営委員会」をあきる野市健康づくり市民推進委員で組織し、企画、準備及び運営を担当した。

内 容	実施回数	委員出席者数
健康のつどい役員会	4	83
健康のつどい発足式及び事業報告会	2	85
健康のつどい前日準備【令和5年10月6日】	1	80
健康のつどい当日運営【令和5年10月7日】	1	88
合 計	8	336

9 めざせ健康あきる野21推進会議

あきる野市健康増進計画「めざせ健康あきる野21（第二次）」のめざす姿「ふれあい いきがい 元気なまち」の実現に向け、計画の周知、栄養・食生活、運動の分野において、市民ボランティア（以下「21推進メンバー」という。）と協働で事業を実施した。

(1) めざせ健康あきる野21推進会議

PR班、チーム食生活レモン、ウォーキングⅡ班の3班に分かれ、毎月10日前後に会議を開催し、21推進メンバーとともに活動内容等を検討した。

ア 開催回数 各班会議12回 イ 出席者数 延べ335人

(2) めざせ健康あきる野21推進会議代表者会議

各班の代表者とともに、全体活動及び推進会議の運営等を検討した。

ア 開催回数 4回 イ 出席者数 延べ57人

(3) 全体活動

ア 第26回あきる野市健康のつどいでのPR活動

(ア) 開催日 令和5年10月7日

(イ) 会場 あきる野ルピア ルピアホール

(ウ) 来場者 一般328人 21推進メンバー17人

イ めざせ健康あきる野21 担い手講座

(ア) 開催日 令和6年1月22日、2月28日、3月17日

(イ) 会場 中央公民館第5研修室、庁舎503～505会議室、草花公園集合・解散

(ウ) 参加者 一般延べ22人 21推進メンバー延べ43人

(エ) 内容 全3回コースで実施

1回目 めざせ健康あきる野21について（保健師/講義）

健康寿命と運動について（健康運動指導士/講義・実技）

2回目 栄養・食生活について（管理栄養士/講義・体験）

21StepⅡの活動について（21推進会議市民ボランティアメンバー/発表）

3回目 第108回ふれあいウォーク参加（ウォーキングⅡ班/実施、PR班/周知活動）

(4) 各班活動 ※準備会等は含まない。

区分・名称	実施回数	一般参加者数	21推進メンバー等	内容
(PR班) 子育てフェスティバルでの周知活動	1	300	10	健康仮面と共に「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知、メンバー募集チラシ、レモンだよりの配布等を実施した。
(PR班) あきる野夏まつりでの周知活動	1	テント来場者数(概算) 166	9	健康仮面と共に「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知と健康応援花の紹介等を実施した。
(PR班) 産業祭での周知活動	1	1,200		健康仮面と共に「めざせ健康あきる野21(第二次)」の周知と健康応援花の紹介、レモンだよりの配布等を実施した。
(チーム食生活レモン) 親子料理教室への協力	1	21	4	調理実習の補助・見守り、野菜についてのクイズを実施した。
(チーム食生活レモン) あきる野市健康づくり 市民推進委員ブロック活動への協力	1	13	6	冬野菜についての情報提供と野菜クイズを実施した。
(チーム食生活レモン) 野菜及び健康づくりに 関する情報提供	3	—	—	野菜に関すること、食に関すること、料理レシピについて、市ホームページ掲載、健康課事業等で市民に配布した。 ＜内容＞ ・チーム食生活レモンからのおすすめレシピ総集編の増刷・製本・配布 300冊 ・健康教育協力等に係る媒体作成 3回実施
(ウォーキングⅡ班) ふれあいウォーク実踏	6	—	51	ふれあいウォークのコースの安全確認のため実踏を実施した。
(ウォーキングⅡ班) ふれあいウォーク	3	60	38	市内全域を歩けるように増戸地区、草花地区、五日市地区、西秋留地区、東秋留地区をコースとして考え実施した。草花地区は、担い手講座3回目を兼ねる。
(ウォーキングⅡ班) 歩いて健康づくり記録表	—	3	—	一人ひとりの身体活動を増やすため、記録表を配布し、6か月間ウォーキングを実施後提出してもらった。
合 計	17	1,763	118	

10 自殺対策

生きることへの包括的な支援となる事業を地域全体で行い、誰もが自殺に追い込まれることのないまちを目指すため、自殺対策推進協議会及び庁内連絡会を設置し、自殺をめぐる現状や課題、対策への取組について共有、検討した。

(1) 自殺対策推進協議会(関係機関・関係団体、市民代表で構成)

開催日	内 容	出席者数
令和5年8月7日	・自殺の現状と関連する状況について ・評価指標別の事業状況(令和4年度)について ・令和5年度の事業計画について	10
令和5年12月1日	・次期あきる野市自殺対策推進計画策定について	8
令和6年3月1日	・自殺の現状と関連する状況について ・評価指標別の事業状況(令和5年12月末)について	10

	・次期あきる野市自殺対策推進計画策定について	
--	------------------------	--

(2) 自殺対策庁内連絡会（庁内関係部署で構成）

開催日	内 容	出席者数
令和5年7月6日	・自殺の現状と関連する状況について ・評価指標別の事業状況（令和4年度）について ・令和5年度の事業計画について	15
令和5年11月6日	・次期あきる野市自殺対策推進計画策定について	15
令和6年2月8日	・自殺の現状と関連する状況について ・評価指標別の事業状況（令和5年12月末）について ・次期あきる野市自殺対策推進計画策定について	14

(3) ゲートキーパー研修会

開催日	内 容	出席者数
令和6年3月19日	つながる・むきあう・ささえる いのちを守る出前講座 講師：東京司法書士会 村本卓 也氏、力丸 寛氏	19 (健康づくり市民推進委員13 人、民生委員・児童委員5人、ふ れあい福祉委員1人)

11 災害医療体制整備事業

災害発生時の傷病者への医療の提供等について検討するため、地域の三師会（医師会、歯科医師会、薬剤師会）及び災害拠点病院（公立阿伎留医療センター）と協議を行った。

(1) 西多摩保健医療圏地域災害医療連携会議 医療救護所・避難所あきる野ブロック作業部会（三師会、災害拠点病院、日の出町、あきる野市で構成）

開催日	内 容	出席者数
令和5年9月28日	・医療救護所設置・運営について ・災害時医療救護活動について	20
令和6年2月29日	・あきる野ブロック 医療救護所設置運営マニュアル の活用について ・令和6年度 作業部会の活動計画について	18

12 学生実習指導

東京都の保健師学生実習配置計画に基づき、保健師学生（公衆衛生看護学）実習を受け入れて指導にあたった。

(1) 実習生 杏林大学保健学部看護学科 2人

(2) 期 間 令和5年7月24日から8月4日まで10日間

13 阿伎留病院企業団関係

秋川流域3市町村で組織運営する阿伎留病院企業団の負担金（分賦金）を、3市町村で均等割9%、人口割30%、利用割61%の率で負担した。

負担金額（年間） 807,069,000円

健康課 予防推進係

1 予防接種法関係

予防接種法に基づき、定期予防接種をあきる野市医師会等の協力を得て実施し、感染症の予防を図った。未接種者に対しては、勧奨通知の送付及び予防接種モバイルサービスを提供し、接種率の向上に努めた。

(1) 予防接種別実施状況

接種済者数は、標準的な接種期間外に接種した方も含まれるため、接種率が100%を超えることがあります。

ア ジフテリア、百日せき、破傷風、急性灰白髄炎

(ア) 対象者

1 期初回・追加 生後2月から生後90月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

1 期初回 生後2月に達した時から生後12月に達するまでの期間

1 期追加 1 期初回接種（3回）終了後12月から18月までの間隔をおく。

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考	
個別接種	第 1 期	初 回	1 回目	4 0 4	4 0 2	9 9 . 5	1 5 委託医療 機関で実施
			2 回目	4 0 4	4 1 0	1 0 1 . 5	
			3 回目	4 0 4	4 0 8	1 0 1 . 0	
		追 加		4 0 4	4 1 4	1 0 2 . 5	
合 計			1 , 6 1 6	1 , 6 3 4	1 0 1 . 1		

イ ジフテリア、破傷風

(ア) 対象者

2 期 11歳以上13歳未満の者

(イ) 標準的な接種期間

11歳に達した時から12歳に達するまでの期間

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第2期	705	686	97.3	21 委託医療機関で実施

ウ 麻疹 風しん

対象者

1 期 生後12月から生後24月に至るまでの間にある者

2 期 5歳以上7歳未満の者であって、小学校就学の始期に達する日の1年前の日から当該始期に達する日の前日までの間にある者

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第1期	418	394	94.3	18 委託医療機関で実施
	第2期	622	559	89.9	
合 計		1,040	953	91.6	

エ 日本脳炎

(ア) 対象者

1 期初回・追加 生後6月から生後90月に至るまでの間にある者

2 期 9歳以上13歳未満の者

(イ) 標準的な接種期間

1 期初回 3歳に達した時から4歳に達するまでの期間

1 期追加 4 歳に達した時から 5 歳に達するまでの期間

2 期 9 歳に達した時から 10 歳に達するまでの期間

接種方法	種 別			対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第 1 期	初 回	1 回 目	4 8 8	4 4 1	9 0 . 4	1 期 1 7、2 期 2 1 委託医療機関で実施
			2 回 目	4 8 8	4 0 7	8 3 . 4	
		追 加		5 3 6	4 8 8	9 1 . 0	
	第 2 期		6 6 7	5 9 7	8 9 . 5		
合 計				2 , 1 7 9	1 , 9 3 3	8 8 . 7	

オ 日本脳炎（特例対象者）

対象者 平成 7 年 4 月 2 日から平成 19 年 4 月 1 日生まれまでの 20 歳未満の未接種者

接種方法	種 別			対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	第 1 期	初 回	1 回 目	8 1 8	2 2	2 . 7	2 1 委 託 医 療 機 関 で 実 施
			2 回 目	8 7 2	2 2	2 . 5	
		追 加		1 , 0 4 9	2 3	2 . 2	
	第 2 期			1 , 9 7 1	1 6 3	8 . 3	
合 計				4 , 7 1 0	2 3 0	4 . 9	

カ 結核（BCG）

（ア）対象者

生後 1 歳に至るまでの間にある者

（イ）標準的な接種期間

生後 5 月に達した時から生後 8 月に達するまでの期間

接種方法	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	4 1 5	3 7 0	8 9 . 2	1 1 委託医療機関で実施

キ Hib（ヒブ）感染症

（ア）対象者

生後 2 月から生後 60 月に至るまでの間にある者

（イ）標準的な接種期間

初回接種開始は、生後 2 月から生後 7 月に至るまで

追加接種は、初回接種終了後 7 月から 13 月までの間隔をおく。

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	初 回	1 回 目	4 0 4	3 7 2	9 2 . 1	1 4 委託医療機関で実施
		2 回 目	4 0 4	3 7 2	9 2 . 1	
		3 回 目	4 0 4	3 6 5	9 0 . 3	
	追 加		4 0 4	3 9 8	9 8 . 5	
合 計			1 , 6 1 6	1 , 5 0 7	9 3 . 3	

ク 小児の肺炎球菌感染症

（ア）対象者

生後 2 月から生後 60 月に至るまでの間にある者

（イ）標準的な接種期間

初回接種開始は、生後 2 月から生後 7 月に至るまで

追加接種は、初回接種終了後 60 日以上の間隔をおいて生後 12 月から生後 15 月に至るまで

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	初 回	1 回 目	4 0 4	3 7 5	9 2 . 8	1 4 委託医療機関で実施
		2 回 目	4 0 4	3 7 5	9 2 . 8	
		3 回 目	4 0 4	3 6 7	9 0 . 8	
	追 加	4 0 4	3 9 5	9 7 . 8		
合 計			1 , 6 1 6	1 , 5 1 2	9 3 . 6	

ケ ヒトパピローマウイルス感染症

(ア) 対象者

12歳となる日の属する年度の初日から16歳となる日の属する年度の末日までの間にあ
る女子

(イ) 標準的な接種期間

13歳となる日の属する年度の初日から当該年度の末日までの間

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	1 回目	1 , 7 9 3	2 0 9	1 1 . 7	1 5 委託医療機関で実施
	2 回目	1 , 7 9 3	1 3 5	7 . 5	
	3 回目	1 , 7 9 3	6 6	3 . 7	
合 計		5 , 3 7 9	4 1 0	7 . 6	

コ ヒトパピローマウイルス感染症（キャッチアップ接種）

対象者 平成9年4月2日から平成19年4月1日までの間に生まれた女子

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	1 回目	3 , 0 8 1	1 4 7	4 . 8	1 5 委託医療機関で実施
	2 回目	3 , 2 9 1	1 2 6	3 . 8	
	3 回目	3 , 2 5 3	1 3 7	4 . 2	
合 計		9 , 6 2 5	4 1 0	4 . 3	

サ 水痘

(ア) 対象者

生後12月から生後36月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

1 回目 生後12月から生後15月に達するまで

2 回目 1回目の接種終了後6月から12月までの間隔をおく。

接種方法	種 別	対象者	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	1 回目	4 1 6	3 9 0	9 3 . 8	1 7 委託医療機関で実施
	2 回目	4 1 6	3 8 7	9 3 . 0	
合 計		8 3 2	7 7 7	9 3 . 4	

シ B型肝炎

(ア) 対象者

生後2月から生後12月に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

生後2月に至った時から生後9月に至るまで。27日以上の間隔を空けて2回接種した
後、1回目の接種から139日以上の間隔をおいて1回接種する。

接種方法	種 別	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	1 回目	3 9 6	3 7 6	9 4 . 9	1 4 委託医療機関で実施
	2 回目	3 9 6	3 7 5	9 4 . 7	
	3 回目	3 9 6	3 5 4	8 9 . 4	
合 計		1 , 1 8 8	1 , 1 0 5	9 3 . 0	

ス ロタ

(ア) 対象者（令和２年１０月１日から定期接種化）

１価ワクチン 生後６週０日後から２４週０日後に至るまでの間にある者

５価ワクチン 生後６週０日後から３２週０日後に至るまでの間にある者

(イ) 標準的な接種期間

１価ワクチン 生後６週０日後から１４週６日後に至るまで（１回目）

５価ワクチン 生後６週０日後から１４週６日後に至るまで（１回目）

接種方法	種 別		対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	1 価	1 回目	3 5 0	3 2 5	9 2 . 9	1 3 委託医療 機関で実施
		2 回目	3 5 0	3 2 1	9 1 . 7	
	合 計		7 0 0	6 4 6	9 2 . 3	
	5 価	1 回目	3 5 0	4 3	1 2 . 3	
		2 回目	3 5 0	4 4	1 2 . 6	
		3 回目	3 5 0	4 4	1 2 . 6	
	合 計		1 , 0 5 0	1 3 1	1 2 . 5	
1 回目合計（1 価、5 価）		3 5 0	3 6 8	1 0 5 . 1		

セ インフルエンザ

対象者 満６５歳以上及び６０歳以上６５歳未満の者であって政令で定める者

接種方法	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	２ ４ , ２ ２ ０	１ １ , ７ ４ ９	４ ８ . ５	１ ８ １ 委 託 医 療 機 関 で 実 施

ソ 高齢者肺炎球菌ワクチン

対象者 令和５年度中に６５歳、７０歳、７５歳、８０歳、８５歳、９０歳、９５歳、
１００歳となる者及び６０歳以上６５歳未満の者であって政令で定める者

接種方法	対象者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	２ , ８ ９ ０	９ ４ ８	３ ２ . ８	２ ５ 委 託 医 療 機 関 で 実 施

タ 風しん第５期

(ア) 抗体検査

対象者 昭和３７年４月２日から昭和５４年４月１日までの間に生まれた男性

検査方法	クーポン券発行数	検査済者数	検査率(%)	備 考
個別検査	７ , ６ ６ ９	１ １ ４	１ . ５	全国の委託医療機関で実施

(イ) 予防接種

対象者 風しん抗体検査を受け、低抗体者であると判明した者

接種方法	検査済者数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	２ ５	１ ８	７ ２ . ０	全国の委託医療機関で実施

(２) 予防接種健康被害調査委員会

あきる野市予防接種健康被害調査委員会を開催し、新型コロナウイルスワクチン接種（開催２回、調査件数２件）の健康被害の調査等を行い、国に進達した。

２ 任意予防接種等事業関係

あきる野市医師会の協力を得て、風しん抗体検査、風しん予防接種及び帯状疱疹予防接種を実施し、先天性風しん症候群及び帯状疱疹の発生防止に努めた。

(１) 先天性風しん症候群対策風しん抗体検査事業

対象者 市内に住所を有する１９歳以上の者で、妊娠を予定又は希望している女性及びその女性と同居している者並びに妊婦と同居している者

※ 既に風しんワクチン（混合ワクチン含む。）を2回以上受けている者又は自身で抗体検査を受け、低抗体者（HI法16倍以下、EIA法におけるEIA価8.0未満又は国際単位①30IU/ml未満、国際単位②45IU/ml未満）と確認できる者は除く。

検査方法	受診券発行数	検査済者数	検査率(%)	備 考
個別検査	36	23	63.9	23委託医療機関で実施

(2) 先天性風しん症候群対策風しん予防接種助成事業

対象者 市内に住所を有する19歳以上の者で、妊娠を予定又は希望している女性及びその女性と同居している者並びに妊婦と同居している者で、次のいずれかに該当する者

- ・風しん抗体検査を受け、低抗体者であると判明した場合
- ・妊婦健康診査で低抗体者であると判明し、出産後速やかに接種を受ける場合
- ・自身で抗体検査を受けた場合などで、低抗体者であると確認できる場合

接種方法	助成券発行数	接種済者数	接種率(%)	備 考
個別接種	37	28	75.7	23委託医療機関で実施

(3) 帯状疱疹予防接種費用助成事業

ア 対象者 市内に住所を有する50歳以上の者

接種方法	対象者数	接種済者数 (延べ人数)	接種率(%)	備 考
個別接種	41, 166	1, 985	4.8	26契約医療機関で実施
償還払い	41, 166	170	0.4	令和5年度に交付決定した人数

イ ワクチン別接種率

ワクチン種別	対象者数	接種済者数 (延べ人数)	接種率(%)	備 考
生ワクチン	41, 166	134	0.3	
不活化ワクチン	41, 166	2, 021	4.9	

3 臨時予防接種等事業関係

公立阿伎留医療センター、あきる野市医師会等の協力を得て、新型コロナウイルスワクチン接種（集団及び個別）を実施し、新型コロナウイルス感染症の発生防止に努めた。

(1) 実施状況（令和6年3月31日時点）

ア 初回接種（5歳以上は1・2回目、生後6か月～4歳は1～3回目）

(ア) 対象者

生後6か月以上の者

(イ) 標準的な接種期間

21日以上の間隔を空けて2回接種

（生後6か月～4歳は2回目を接種後、8週間の間隔を空けて3回目を接種）

イ 追加接種（12歳以上は3～7回目、5歳以上12歳未満は3～6回目、生後6か月～4歳は4回目）

(ア) 対象者

前回の接種終了後3か月経過した生後6か月以上の者

(イ) 標準的な接種期間

前回の接種終了後3か月経過後

(2) 新型コロナウイルスワクチンの接種状況

ア 累計

年齢区分	接種対象者数	1回目接種者数	1回目接種率	2回目接種者数	2回目接種率	3回目接種者数	3回目接種率
12歳以上	72,747	60,468	83.1%	60,217	82.8%	52,111	71.6%
(うち65歳以上)	24,297	22,760	93.7%	22,714	93.5%	22,186	91.3%
5歳～11歳	4,382	629	14.4%	605	13.8%	309	7.1%
6か月～4歳	2,301	49	2.1%	47	2.0%	40	1.7%
合計	79,430	61,146	77.0%	60,869	76.6%	52,460	66.0%
年齢区分	接種対象者数	4回目接種者数	4回目接種率	5回目接種者数	5回目接種率	6回目接種者数	6回目接種率
12歳以上	72,747	38,389	52.8%	23,731	32.6%	17,155	23.6%
(うち65歳以上)	24,297	20,755	85.4%	18,438	75.9%	14,980	61.7%
5歳～11歳	4,382	99	2.3%	15	0.3%	0	0.0%
6か月～4歳	2,301	4	0.2%	対象外	対象外	対象外	対象外
合計	79,430	38,492	48.5%	23,746	30.8%	17,155	22.2%
年齢区分	接種対象者数	7回目接種者数	7回目接種率				
12歳以上	72,747	13,023	17.9%				
(うち65歳以上)	24,297	11,861	48.8%				
5歳～11歳	4,382	対象外	対象外				
6か月～4歳	2,301	対象外	対象外				
合計	79,430	13,023	17.9%				

イ 令和5年春開始接種

年齢区分	接種対象者数	接種者数	接種率
全体	77,229	16,594	21.5%
65歳以上	24,326	14,629	60.1%

ウ 令和5年秋開始接種

年齢区分	接種対象者数	接種者数	接種率
全体	79,430	16,946	21.3%
65歳以上	24,297	13,744	56.6%
12歳～64歳	48,450	3,163	6.5%
5歳～11歳	4,382	27	0.6%
0歳～4歳	2,301	12	0.5%

4 休日診療関係

(1) 医科診療

休日における急病患者的の利便を図るため、あきる野市医師会の協力を得て休日診療及び準夜診療を73日実施した。

休日診療 (9:00～17:00)					準夜診療 (17:00～22:00)					合計
診療科目	内科	小児科	その他	小計	診療科目	内科	小児科	その他	小計	
受診者数	1,545	779	164	2,488	受診者数	475	209	48	732	3,220
1日当たり平均受診者数	21.2	10.7	2.2	34.1	1日当たり平均受診者数	6.5	2.9	0.7	10.0	44.1

(2) 歯科診療

休日における急病患者的の利便を図るため、東京都西多摩歯科医師会の協力を得て休日診療を45日実施した。

休日診療（９：００～１７：００）		
診療科目	受診者数	１日当たり平均受診者数
歯 科	５４	１．２

5 畜犬登録事務

新規登録数	２３８件
鑑札再交付	１２件
無償交付数	０件
鑑札交換数	１４２件
捕獲犬の拘留に関する公示	０件
引き取り、収容動物の公示	０件
登録総数（年度末現在）	４，４３８頭

6 薬物乱用防止活動

健康のつどい、ヨルイチ、二十歳を祝う会においてパンフレット等の配布により啓発活動を行った。

東京都薬物乱用防止推進秋川地区協議会あきる野支部により、青少年の薬物乱用防止対策の一環として、中学生を対象に薬物乱用防止ポスター・標語の募集をし、応募作品の展示を行った。

標語応募数 ４１９件 ポスター応募数 ８３件

7 エイズ予防運動

市庁舎において、パンフレット等の配布により啓発活動を行った。

8 献血関係

市庁舎北側駐車場及び秋留野広場で計４日、献血を実施した。

受 付 者 数	献 血 者 数	献 血 内 容 （単位：人）		
２１０	１８２	２００cc	４００cc	成分献血
		１２	１７０	０

9 骨髄移植ドナー支援事業

ドナー登録者を増やすため、骨髄等の提供を完了した方に対して助成金を交付した。

助成件数 １件 助成金額 １４０，０００円

10 あきる野市感染症対策本部事務

市長を本部長とする新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく「あきる野市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、全１回の会議等の事務を行った。

11 新型コロナウイルスワクチン接種事業

（１）「あきる野市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター」を設置し、新型コロナウイルスワクチン接種に関する相談対応を行った。

ア 時 間 令和５年４月１日から１２月２８日まで

平日 午前８時３０分～午後７時００分

土曜日 午前８時３０分～午後５時１５分

令和 6 年 1 月 4 日から 3 月 2 9 日まで

平日 午前 8 時 3 0 分～午後 5 時 1 5 分

イ 電話番号 0 1 2 0－5 6 7－2 0 5（フリーダイヤル）

ウ 相談件数 2 1， 5 1 1 件（電話 2 1， 2 5 7 件、窓口 2 5 4 件）

（2）新型コロナウイルスワクチン接種の集団接種会場までの移動手段がない 6 5 歳以上の方を対象にタクシー利用料金の一部助成を行った。

利用人数 2 9 5 人

12 医療機関支援事業

原油価格や電気・ガス料金等の高騰を受けている医療機関等の安定的な事業の継続を図るため、支援金を支給した。

医療機関等	件数	金額
病院	6 件	1， 3 5 0， 0 0 0 円
内科診療所	6 2 件	4， 6 5 0， 0 0 0 円
歯科診療所	7 4 件	5， 5 5 0， 0 0 0 円
薬局	7 2 件	2， 7 0 0， 0 0 0 円
柔道整復施術所	4 0 件	1， 5 0 0， 0 0 0 円
合計	2 5 4 件	1 5， 7 5 0， 0 0 0 円

13 自宅療養者支援事業

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者に対して、食料支援とパルスオキシメーターの貸出を行った。

実施期間	令和 5 年 4 月 1 日から令和 5 年 5 月 7 日まで
申し込み件数	5 件
食料支援人数	1 3 人
パルスオキシメーター貸出	2 件